

経済産業省

一般職 内定者BOOK 2026

流れを変える

流れを創る

01. 就活の流れ

01

出願から採用まで、国家一般職の就活フロー・官庁訪問対策方法をまるっとご紹介！

- 人事院試験の概要
- 経産省における官庁訪問の概要・対策方法や志望者へのアドバイス
 - 事務系、技術系別に紹介中

02. 内定者データ

20

統計データから内定者の実態をお届け！内定者おすすめのイベント紹介も♪

- 内定者基礎情報
- 経済産業省に興味を抱いたきっかけ
- 採用イベントのススメ
- 就活における併願状況
- 内定承諾を決めた理由

03. 地方学生の就活

25

地方出身だと官庁訪問では不利？…なんてことはありません！
実際にかかった費用を踏まえながら、地方学生の攻略法を伝授します👉

- 宿泊先の選び方
- 費用について
- 地方学生の強み・弱みの克服方法
- 地方学生へのメッセージ

04. 特集!! 内定者×先輩職員クロストーク 30

～テーマは【キャリアとライフの両立】について～

そもそも何故国家公務員に？ライフプランの計画は学生の頃からすべき？
国家公務員は忙しいイメージがあるけど、私生活や育児との両立は本当にできるのかな…

就活中の大学生であれば誰もが気になる点を、先輩職員にお聞きしました！

05. 内定者プロフィール

34

一般職内定者40名のプロフィールを掲載！

内定者それぞれの志望動機から、今後の志望者へのコメント・アドバイス、官庁訪問に向けてやっておいてよかったことなど、METI志望者には必見の内容です!!

はじめに



内定者BOOKとは…ズバリ！

国家公務員採用一般職試験（大卒程度）を経て
経済産業省への入省を目指す方々に向けたガイドブックです。

人事院試験といった基礎的な情報から、
官庁訪問の選考フロー、内定者が行った対策方法など
経済産業省を志望する上で知っておきたい！という情報を
掲載しています。

急ぎ断っておかなければならないのは、本書はあくまで
令和7年度採用内定者の経験に基づいて作られたということ。
私達が歩んだ選考プロセスが、次年度以降も継続するとは
限りませんので、その点ご注意ください。

どのような人物が、どのような経緯で採用内定を手にしたのか
知るにはこれ以上ない資料になっているはず__。
是非、志望者の皆さんの就職活動に役立てて頂ければ幸いです。

来年以降、みなさんと一緒に働けることを願っています。

編集担当

01 - 就活の流れ

～出願から採用まで～

まず、国家一般職として国家公務員に採用されるには、

- I 人事院が行う「国家公務員一般職試験」に最終合格すること
- II 志望機関へ官庁訪問を行い、内々定を勝ち取ること

の2つを満たす必要があります

筆者は、国家公務員一般職試験は官庁訪問で内々定を得るための資格のようなもので、最終合格して初めて内々定へのスタートラインに立るとイメージしています。しかしこれはあくまでイメージの話です。実際の日程は前後することになります。具体的には、下の図のような流れで国家一般職としての就活が進んでいきます。

人事院試験



官庁訪問



上の図を見てもらえばわかる通り、二つの採用プロセスを同時並行で乗り越えていくことで初めて採用内定を得ることが出来ます。

一般職試験においては2次試験が行われる前に官庁訪問が開始されるという特徴をもつため、官庁訪問終了後も気を抜けない試験日程となります。

※年度によって内容等に変更が生じることがあるため、必ず人事院ホームページを確認してください。

[国家公務員採用情報NAVI](#) ➔



01 - 就活の流れ

人事院試験

国家一般職試験（大卒程度）は基本的に基礎能力試験と専門試験、記述式の試験の3つからなる「[第1次試験](#)」人物試験が行われる「[第2次試験](#)」

の2つの試験から構成されます。※1

第1次試験

- 基礎能力試験（多肢選択式）
公務員として必要な基礎的な能力（知能及び知識）についての筆記試験
- 専門試験（多肢選択式）
各試験の区分に応じて必要な専門的知識などについての筆記試験
- 記述式の試験
「行政」区分は一般論文試験、それ以外の区分は記述式の専門試験

第2次試験

- 人物試験
人柄、对人的能力などについての個別面接

最終合格！ ※2

※1 教養区分は少し異なります。詳しくはcolumn1を参照

※2 最終合格後、5年間は採用候補者名簿に記載されます

内定者が行った人事院試験対策についてもいくつか紹介します！

第1次試験

- 問題集を何度も解いて、間違えた問題と直し直すことを繰り返す
- 様々な教科を少しずつ毎日する
- まず、自分の得意不得意を把握すること
- 過去の試験データを自分なりに分析し、ヤマを張る

第2次試験

- 大学のキャリアセンターで面接カードの添削や面接練習をした
- 普段から様々な年代の人とコミュニケーションをとっておく
- 旅行や、日々の生活で自分の知見を広げる
- 聞かれている内容に対して、しっかりと合う答えを言えるように練習する
- 人事院面接の対策は、官庁訪問の対策に全力で取り組むことで対応しました

01 - 就活の流れ



column1

2025年度から新設！
「教養」区分とは？

教養区分とは...

法律や経済などの**専門分野が課されない**試験区分

ポイントは以下の3つ！

Point.1



文系や理系の
専門試験対策が
不要！

Point.2



大学3年生の
春から
受験可能！

Point.3



最終合格後
5+1年間は
採用候補者名簿に記載

☆こんな人におすすめ☆

- ・ 民間企業と公務員のどちらも併願している人
- ・ 自身の強みは幅広い視野と知識、理解力だ！という人

■ 試験内容

第1次試験



- 基礎能力試験（多肢選択式）
公務員として必要な基礎的な能力（知能及び知識）についての筆記試験
- 課題対応能力試験←こちらが教養区分ならではの試験形態!!
速く正確に課題を解く能力についての筆記試験
- 記述式の試験
文章による表現力、一般的な教養を土台にした判断力、思考力についての筆記試験

第2次試験



- 人物試験
人柄、对人的能力などについての個別面接

一般職の教養区分は総合職の教養区分とは異なり、

その他の区分と**受験の日程が同じ**なため注意が必要です！

さらに詳しい試験の情報は

人事院の国家公務員採用情報NAVIで閲覧出来ます。

教養区分の受験を考えている人は必ず確認してください！

[国家公務員採用情報NAVI](#) →



01 - 就活の流れ



教養区分、受験してみてもうだった？

内定者の中で教養区分を受験した2人に質問しました！

<インタビューの紹介>



技術系採用
カロンさん



技術系採用
ペー助さん

Q なぜ教養区分を受験しましたか？

A  国家公務員を志した時期が遅く、一般受験では専門科目の勉強が間に合うか不安でした。しかし、教養区分なら間に合うと考え、受験しました。



自分自身の専門区分（数理科学）がなく、新たに別区分の勉強を一から始めるより効率よく勉強を進められると思ったからです。

Q 教養区分を受けて良かったことはなんですか？理由も教えてください。

A  新制度のためか、自分が考えていたよりも受験倍率が低く、余裕を持って受験に臨むことができたことです。また、教養問題と小論文という得意な分野で受験することができた点は良かったと思います。



あまり前提知識がなくても受験ができる場所だと思います。大半の場合は、大学などの卒業制作と同時並行で勉強を進めていく必要があるため、いかに時間をかけずにものにしていくかがカギだと思ったからです。

Q 1次試験はどのように対策しましたか？

A  教養問題では主に数的処理分野に力を入れて勉強しました。過去問だけでなく市販のテキストも活用しました。小論文や課題対応能力試験はHP上の過去問を解いて対策しました。



対策はしていませんでした。総合職を二次試験対策までしっかりしていたので、その勉強のみでカバーできていました。

Q 教養区分の受験を考えてる方へアドバイスをお願いします！

A  専門試験対策を必要とせず、大学3年生も受験することができる非常に良い受験区分だと思います。合格目指して頑張ってください！



メインで受ける方はもちろんのこと、たくさん併願される方は、良い練習になると思います。公務員試験がどのようなものなのかイメージを掴むには1番スタンダードで良いのではないのでしょうか！

教養区分は昨年からはじめたということもあり、過去問も少なく他の試験区分より特定の対策がしづらい一方で、多数のメリットもあります。

どの試験区分で受けるか迷っている方は、教養区分での受験も検討してみてください！

01 - 就活の流れ

～官庁訪問の概要～

官庁訪問とは、国家公務員採用試験合格者が志望する省庁を訪問し職員との面接などを通じて、志望官庁に採用されるまでの重要なステップです。

人事院試験合格はあくまで資格…

だからこそ、**官庁訪問は非常に重要!**

■ 主な内容※

● 人事面接

面接官の質問に答える形で、志望動機やガクチカ、興味のある政策分野など、自身のアピールをする機会です。事前に提出した「調査票」に沿って聞かれることが多いようです。官庁訪問中のフローはすべて重要ですが、中でも人事面接は内々定の獲得に向けて非常に大切なステップになります。

● 原課訪問

職場で働く先輩職員と直接お話することが出来ます。省の所掌分野・政策についての知識を深めることはもちろん、先輩職員の方々が現在までどのように働いてきたのか、キャリアパスや仕事に懸ける思いなども知ることが出来るため、**経済産業省をより深く知ることが出来る貴重な機会**になります。

● ブース面談

官庁訪問中は「メンター」と呼ばれる職員の方がサポートして下さいます。**メンターの方とお話する機会が「ブース面談」と呼ばれています。**訪問の流れなど事務的なことから面接の感想や不安、悩みなど様々な話をする事が出来ます。

● グループディスカッション・論文試験など

◆ グループディスカッション

4～5人のグループに分かれ、与えられた議題に沿って、30～40分ほど話し合い、グループの意見を全体に向けて発表します。訪問者間での質疑応答もあります。

◆ 論文課題

与えられた資料を読み、自分の考えを文章で述べる課題です。

2026年度の官庁訪問において、上記と同じステップが実施されるとは限りません。新たなステップが追加される可能性もあるため、**経済産業省の説明会への参加や新聞を読む、友人と練習するなど、日々の対策が重要**になるでしょう。

※経済産業省における官庁訪問です。各省庁で内容は異なります。また、内容も年度・採用区分によって変化する場合があります。

01 - 就活の流れ

官庁訪問の流れ～事務系～

人によって時間や順番は前後しますが、令和7年度の経済産業省内定者の多くの方は下記のような流れで官庁訪問が進んでいました！

1日目のスケジュール例



2日目のスケジュール例



上記スケジュールは事務系内定者の一例です
技術系は流れが若干異なります
(P.12～参照)

01 - 就活の流れ

官庁訪問対策～事務系～

官庁訪問は人事院試験と同様に様々な事前の準備が必要になります。
内定者が実際にどのような準備をしていたのか、聞いてみました！

01 調査票の執筆



(調査票の内容について)

- 業界研究や説明会を経て改めて自分が経産省でどう働きたいのかを考えた。
- 徹底的な自己分析と政策研究をし、自分の関心があることと経産省での仕事の共通項を洗い出したうえで、志望動機を完成させていった。
- 自分の仕事の軸を明確にしてから、それと矛盾せず自分の興味のある政策を調べた。またその必要性和、経済産業省の役割について考えてから執筆した。自己PRやガクチカは他の併願先の調査書を流用した。
- 自分がやりたい分野が今どんな状況なのかを企業のホームページなども踏まえながら調べて調査票に盛り込むようにしていました。

(調査票の添削について)

- キャリアセンターで添削をしてもらっていた。
- 友人や就活サイトで見つけた方に文章の添削を行ってもらった。
- 予備校の先生や民間就職を終えた複数の友人に添削を依頼した。

(調査票の書き方について)

- 深掘りされてもできるだけ答えることができる内容を書くようにした。
- あえて深掘りして欲しい部分は浅く曖昧な表現を使って書くことで、そこに質問が来るような構成にした。
- とにかく丁寧に作成して早く出すことを意識していた。
- パソコンでも手書きでもよかったが、できれば手書きがいいかも。文字はその人を表すとも言うし綺麗な字で読めるように書くことに注意。
字に自信がない人はパソコンでもよいと思う。
- 詳細なことは書かず、一度読んだだけである程度の内容は理解できるような調査票になるよう心がけた。

02 人事面接



- 経済産業省の仕事(特に自分の行きたい課)について調べた
- 自分が興味ある分野に関しての知識をある程度調べて広げておいたり、その分野で日本が抱える課題は何かセットで考え、言えるように練習した。
- よく聞かれる質問に対する答えを言語化し、その内容に対して「なぜ？」を繰り返し自問自答することで、自分の行動や考え方の背景を深く掘り下げた
- 調査票の内容からどんな質問が予想されるかAIに考えてもらい、その答えを考えた。

01 - 就活の流れ

官庁訪問対策～事務系～

02

人事面接

- 経済産業省の理念などはしっかりと知っておいた方がいいと思っていたのでそこを中心に調べて自分と共通する価値観を見つけていた。
- これまで参加した説明会の内容の復習や自己分析をしました。
- なるべく想定される質問を考えておくことが重要。特に自分が興味のある分野に関しては完璧にしておくといいが他にも興味ある分野に関して考えておくといい！
- 事前のイベントで「短い時間の中で自分がどういう人間なのか（どういう考えを持っているのか）を面接官にわかるように説明できることが大切だ」というお話を頂いたため、調査票の中で突っ込まれそうなところを深掘して回答を考えていました。
- 時事を入れておく（新聞を読む）というのが一番でしょうか。考えてもいなかったようなことをその場で答える場面もありましたが、結果的にそれが一番手応えのある面接だったりもしました。
- ニュースを見る
- 友人などと互いに面接練習を行った
- 予備校や学内のキャリア相談などで模擬面接をしてもらいました。
- 父親に模擬面接を頼みました。また明るく元気な印象になるように面接日まで表情を意識して過ごしていました。

03

原課訪問

- 訪問前にその課について調べ、質問事項を事前にまとめておいた。訪問後には、学んだことやさらに知りたいことをまとめておいた。
- 原課訪問で聞いた内容を自分の言葉で整理し、説明できるよう努めました。
- 自分の興味のある政策について詳しく調べていた。
- 直前までどの方を訪問するかは分からなかったため、経産省全体や政策に対する考え方など、全般的な質問を考えていました。当日は、経歴をご説明いただくので、話を聴く中でアンテナを張って、自分が気になることを素直に聞けばいいと思います。
- 待合室で他の受験生と情報を共有し合って知識をインプットしていた。
- 事前に伺いたいことをノートにまとめ、質問させていただいていました。また、訪問先の方の言葉を一言一句逃すことのないように聞きながら、ノートに書いていました。
- 特に対策などは無く、人事面接でわからなかった部分を質問したり、純粹にリラックスタイムとして先輩職員の話聞いた。
- 絶対に訪問時間内は質問が途切れないよう、途切れた時でも聞けるベターな質問も用意していた。

01 - 就活の流れ

官庁訪問対策～事務系～

04 グループディスカッション

- グループディスカッションがくるまでに、同じ受験生とコミュニケーションをとっておく。
- 自分の考えを伝える時間があるので、その時に相手にわかりやすく伝えるよう心がける。その分野について知識がなくても自分なりに考える努力をしよう！
- グループディスカッションがあまり好きではなかったのですが、とにかく場慣れするために経験を積みました。基本的にはいろんな役割を経験する中で、自分に合った役割を見つけていくのが良いと思います。
- 予備校でグループディスカッションの対策回があったので何度か参加して、初めて見るテーマでも、意見を適度に出す練習をしました。
- 自分の強みは何かを考えて、それがアピールできるような立ち回りをするように意識していた。また、グループメンバー全員が同じ認識である必要があると考え、問題文等の定義をしっかりと確認するようにしていた。
- YouTubeなどで動画を見て流れを把握しました。
- 明るく愛想よく話すことを心がけていた

column2

官庁訪問期間中の 食事や過ごし方について

- ご褒美で好きなものを食べていた。1日目が金曜日で2日目が月曜日だったので土日は官庁訪問については考えないようにした。リラックスとリフレッシュに努めた。
- 待機中いつ呼ばれるかわからないことが多かったり、ゆっくり食べる時間はなかったのでお昼ご飯はお弁当よりもさっと食べられる軽食がおすすめです。
- 緊張するし、面接の数が多いので体力を使います。しっかりと睡眠をとって臨んだ方がいいです。
- 控え室では一人で黙ってないでみんなと話す！
- いつも通りの自分であることを心がけた。朝食をきちんととり、睡眠をしっかりとる！
- 待ち時間がかなりあるのでおなかが空いてしまいました。なので軽食やお菓子を常備しておくといいと思います。

01 - 就活の流れ

官庁訪問対策～事務系～

05



官庁訪問で聞かれたこと

- 志望理由、分野の希望、大学で学んだこと、それがどう生かせるか
- 仕事内容や自分がやりたいことについてかなり深く聞かれます。
「それって本当に経済産業省でしかできない?」「なんでそう考えるの?」「これは矛盾しない?」などを聞かれました。
- ガクチカ、興味がある分野、なぜその政策に取り組む必要があるのか、その政策についての具体的な案、原課訪問で興味深かったこと、なぜ公務員を志望したのか、長所・短所、併願状況について、併願先の志望動機
- 面接カードの「伝えたいこと」の欄“以外”であなたの魅力を教えて
- 自分についてと経産省の仕事についての質問だったり、「自分と合わない人と一緒に働く時どうする?」「苦手な仕事もやることになるけどどうやってやる?」というようなメンタル系の質問もされたため、少し驚きました。
- パッションはあるか
- 自分のやりたい政策を話したあとに「それをやると日本はどうなるの?」「その政策にあなたはどの程度貢献できるの?」「ほかにはどう?」と詰められました(笑)
- 調査書に挙げている政策以外に何かやりたいことはあるか?あなたの言っていることは経産省の中のごく一部だけど、経産省である必要性はあるの?
- 経済産業省と併願先の省庁、最終的に選ぶ時の軸は?
- とある政策分野の話題になったときに「日本と海外で差があるのはなんでだと思う?」というような質問をされたのが印象に残っています。(自分の準備が甘いのはありますが…)想定していなかったような質問だったので、一瞬戸惑いましたが、「日経でそんなような記事を読んだな」という微かな記憶が助けてくれました。



上記に書いてある通り、官庁訪問では人物面から政策面まで幅広い質問が展開されます。少し回答に詰まる質問もあるかもしれませんが、それは面接官の方があなたに興味津々でいてくれる何よりの証拠です！
官庁訪問前は不安になるかと思いますが、日頃から社会課題にアンテナを張り、多様な事象に対して自分はどうか考えるか、思考力を鍛えておくのが大切だと思います。

01 - 就活の流れ

官庁訪問対策～事務系～

06



今後のMETI志望者に向けてのアドバイス

- 業務説明会や採用イベントはたくさん行きましょう！面接の時に話のネタになります。
- 志望動機、特に関心のある分野はかなり深掘りされたので、事前の政策研究をしっかりとしておくと思います
- 面接で何を聞かれるか不安でいろいろなことを事前に調べることもあるかもしれませんが、私の場合はほとんどアドリブで答えてました！
なので、詰め込みすぎないで臨機応変に対応することが大切だと思います。
- 国の役割、経産省の役割を考えるべき。あとは熱意も必要だが常に論理的に考えることが大事。
- 面接中にもとても感じましたが、経済産業省の方々は皆さんとても視野が広いなと思いました。なので皆さんも経済産業省で何をしたいとか、それをする日本がどうなるのかとか、そこで自分はどこで貢献できるとか、自分の働いている姿を想像しながら面接に臨むといい結果が付いてくるのではないかと思います！
- 緊張すると思うけど自分に自信を持って「自分なら行ける！他の人よりも優秀だ！」と言う気持ちでいけば次第に緊張は和らぐよ！
あと、まずは筆記試験突破しないとだから勉強頑張って！
そこから面接対策しても遅くないよ！
- 自分は志望する時期が比較的遅かったのですが、それでも内定を頂くことができました。官庁訪問や人事院面接でも、国家公務員・経産省以外を第一に志望していた時期のことがたくさん役に立っています。今までやってきたすべてのことを信じて頑張ってください！
- 緊張感のある面接も何回かありますが、経産省に対する素直な思いを伝えることを何よりも大切にしてください。あと原課訪問やグルディスはとっても楽しいです。職員の方や受験生の方とたくさんコミュニケーションを取ってください。
- 経産省は担当する分野が広いからこそ、どういう動機で志望したのかが特に重要。また、官庁訪問では、官庁訪問を通して成長できたかどうかという面も評価対象らしい。
そのため、1次面接や2次面接であまり感触が良くなかったとしても、熱意を持って限られた時間で対策し、自分の言葉でそれを伝えられるようになればしっかり評価されるはず。最後まで諦めないことは何よりも肝心！

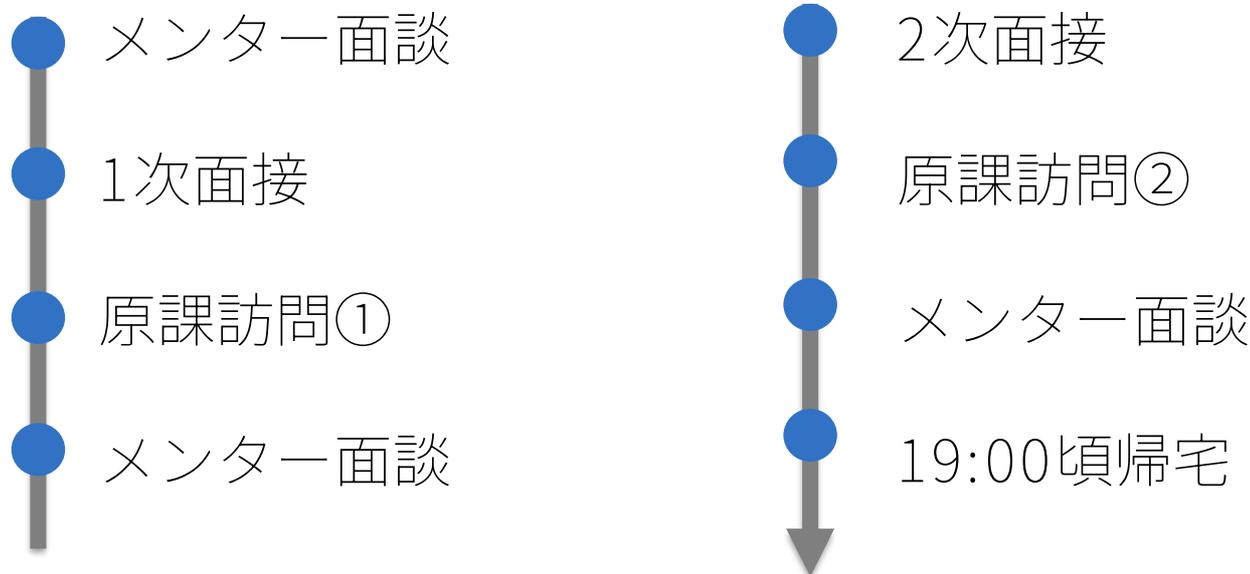


01 - 就活の流れ

官庁訪問対策～技術系～

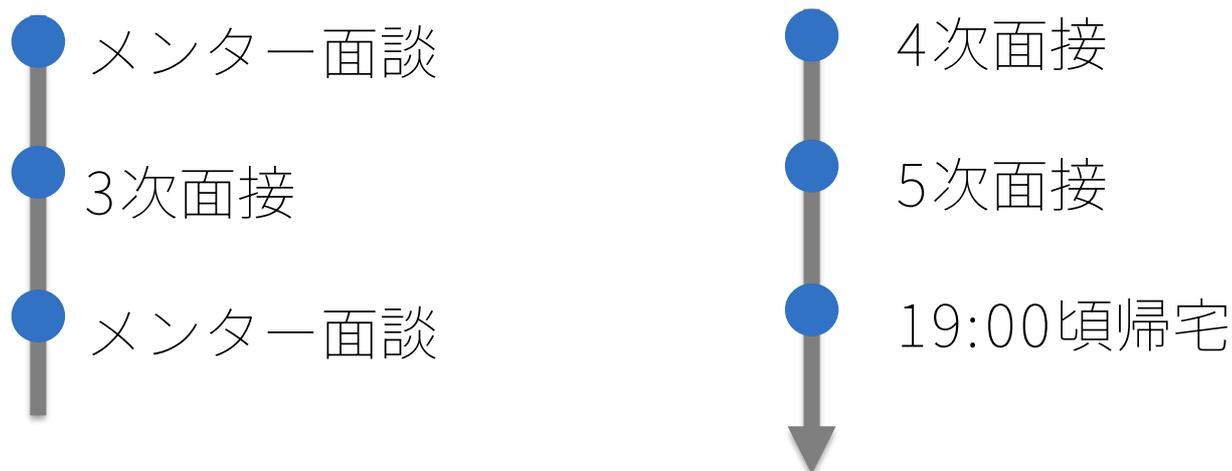
ここから技術系の官庁訪問についてご紹介します！

----- 1日目のスケジュール例 -----



1日目の1次、2次面接は10～15分と短めで1：1の形式
1つの部屋に面談ブースが5つほどある部屋で行う

----- 2日目のスケジュール例 -----



2日目の3次、4次面接は20分程度
4次面接以前の待機室は他の就活生と同じだが、
4次面接以降は別室に案内される。
5次面接は意思確認を行うような内容で10分程度。

01 - 就活の流れ

官庁訪問対策～技術系～

官庁訪問は人事院試験と同様に様々な事前の準備が必要になります。
内定者が実際にどのような準備をしていたのか、聞いてみました！

01 調査票の執筆



- まず、METIについてとにかく調べる！
- 経済産業省に入ったら自分のやりたいことを明確にして、素直にやりたいことを書くこと。
- ゼミの先生、家族や友人に添削してもらった
- 自身の専門分野を知らない人にも理解しやすいような内容で書こうと心がけた
- 自己PRの見直しをするために、自分と向き合う時間を作った経産省でやりたいことを具現化するために、白書やエネルギー庁のホームページを参照した
- ハローワークの職員さんにES添削を手伝ってもらっていた。
- 公務員講座の職員、キャリアセンターの職員、姉に添削してもらった。
- 予備校に通っていたので、講師の方に何回か添削してもらった自分の興味のある分野について、政策などをいろいろ調べた

02 人事面接



- 過去の先輩の調査票や模擬面談を参考に、質問に対して簡潔かつ論理的に答える練習も行いました。さらに、経済産業省の説明会で得た職員の方のお話を引用しながら、自分の志望動機や関心分野が具体的に伝わるように工夫しました。
- 興味のある部署のみではなく、幅広く部署を調べていった。部署の名前と業務内容がだいたい一致するようにすること、大臣の名前も調べていった。また、どのようなことが実現できる世の中にしたいか、全国規模ではどのような政策をしていきたいかを考えた。
- 自分が経済産業省でやりたいことを一貫した芯を持ち話せるようにすること
- 話す内容の論理を整理する
- 学校の先生に面接練習をしてもらった
- リラックスする
- とにかく素で話すことを意識した
- 複数回練習をした
- 志望動機の掘り下げ（調査票をベースに）

01 - 就活の流れ

官庁訪問対策～技術系～

03

原課訪問



- 職員の方から直接お話を伺うことで、**志望動機のブラッシュアップに繋げる**ことを目的に臨みました。
- 面接中に原課訪問で聞いた内容についてどう思ったか聞かれると聞いていたため、とにかく聞いた内容をメモし、**自分だったらどういった政策をしたいか**考えるようにしていた。
- 経済産業省のHPから事前に政策を調べ、質問したいことを意識しながら職員の話聞くこと。
- 定期的にあるセミナーに参加し、内容をまとめる力を身につける
- 事前に政策について下調べをした
- こちらからも質問を多くするなど**積極性**を見せる
- **わからないことははっきりと述べ**、たくさん質問することを意識した

04

面接で聞かれたこと



- 志望動機/実際に入ってやりたいこと（政策面も詰められた）
- 大学生活（サークル、アルバイト、学問）、趣味、自己PR(長所短所)、きついこと・つらいことに対してどのように向き合うかもしくは向き合っていたか
- **研究内容を要約**してください
- 原課訪問で聞いた内容について、どういう取り組みが、どのような点から魅力的だったか、自分だったらどういう政策をするか
- 今までの人生で一番苦労したこと
- **経済産業省が様々な政策をする意義**
- どのような業務に携わりたいか
- あなたが問題だと思う政策はなにで今後どうあるべきだと考えるか
- **あなたが必ずしも正しくないと思う政策を担当することになった場合、どう受け止めますか**
- 現状の日本が抱える経済課題に対してどう考えているか、どのような解決策が必要だと感じるか
- 部活動の経験はあるか、大変だった経験はあるか、職場訪問を通じての感想、疑問点はあるか
- 原課訪問や説明会を通して印象に残った人

01 - 就活の流れ

官庁訪問対策～技術系～

05

志望者へのアドバイス

- 「経済産業省で何を実現したいのか」を明確にすることが何より大切だと感じた。特に、「なぜ経産省でなければならないのか」「他の省庁とどのように違うのか」という点を自分の言葉で説明できるようにしておくことが重要です。
- 型にはまったようなことを答え続けるのではなく、誰も言わなさそうな話のネタを持っていくことで面接官の印象に残る人を目指すと合格に近づくとと思います。
- 自分の研究テーマに詳しい面接官はきっといないので、できる限り一般的な言葉でわかりやすく話し、研究の中で楽しそうな部分を主張することで面接官に興味を持ってもらうことを意識するといいと思います。
- 振り返ると、何事も自信を持って笑顔で話すことが重要だったと思います！
- 官庁訪問では、METIの多種多様な方々とお話することができます。仕事内容はもちろんですが、環境も含めて吟味し、官庁訪問を通して、自身の働く姿がイメージできるかをしっかりと見極めるつもりで挑まれるとよいと思います。

06

やっておいてよかったこと、反省点

- とにかくいろんな人と喋る（受験生や職員と）
- 官庁訪問期間中は、緊張で気持ちが張り詰めてしまう日が多かったため、朝に軽く散歩をして日光を浴びることを意識していました。体を動かすことで頭がすっきりし、前向きな気持ちで一日を始められました。
- 一人で情報を整理するより、一緒に官庁訪問をする仲間と会話をしていくことで得られる知識や考え方も面接で役に立った。
- 緊張するし、面接の数が多いので体力を使います。しっかりと睡眠をとっておいた方がいいです。
- 説明会などに出て学んだ内容などをまとめたノートを作っておいたことがメンタル安定の観点からも役立った
- 官庁訪問は長いので、しっかりご飯を食べておくことが重要だと思いました。
- あまり重いものを食べられなかったので、ゼリーを持って行ってよかった
- 当日は時間的余裕をもって会場に到着する
- 待合室で他の訪問者と何でもない話をする
- 面接部屋への入室時には深呼吸で精神統一&口角を上げる。

01 - 就活の流れ

column3

2025年度初開催!!
技術系官庁訪問 in 大阪



2025年度は、技術系区分のみ第1クールの初日・2日目に
大阪でも官庁訪問が開催されました！

- ・経済産業省本省・産業保安監督部近畿支部・近畿経済産業局の3者合同開催
- ・本省志望者で1日目合格者は、2日目以降は本省（東京）で行われる

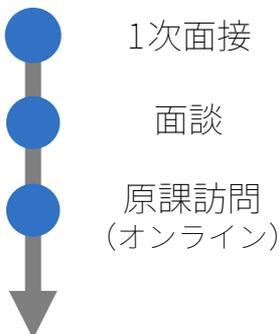
※2026年度は異なる試験仕様の可能性があります



官庁訪問@大阪 受験者の過ごし方

■ 1日目 @大阪

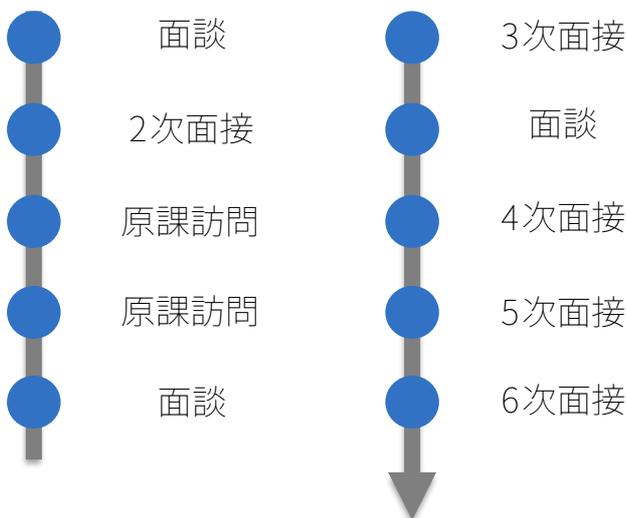
11:00 開始



12:30 終了

■ 2日目 @東京

9:45 開始



22:15 終了

大阪受験者の声



実際に訪問してみてどうだった？

近畿経済産業局・経済産業省の両方の業務内容に興味があったため、
官庁訪問が1つになっていてよかった



良かったこと・苦労したことは？

良かったこと：宿泊せずに会場に行くことができたこと
苦労したこと：特にありません！！



年によって開催する年、しない年があるようですが、
開催がある場合は、関西圏在住で、産業保安監督部・経済産業局にも
興味のある方は活用してみてもいいでしょうか？



01 - 就活の流れ



column4

多種多様な内定者

第二新卒



転職理由は？

前職（教育系）では、目の前で困っている人のために何が
できるかを考えて仕事していたが、もっと大きい
やりがいを求めて働きたいと思ったから



転職時の苦労は？

働きながら試験・面接対策が大変だと感じた。特に、面接対策では、
情報収集のために説明会に参加することが重要だと感じたが、
その時間を捻出するための工夫が必要だと感じた。



第二新卒ならではの面接時の質問は？

なぜ転職を考えたのかや、なぜ国家公務員を転職先に選んだのか。
転職する際に、退職してから期間が空いた場合は、
退職後に何をしていたかが聞かれた。



早期入省者



働いてみて、描いていたイメージとのギャップは？

想像よりも専門的な知識は全然必要ではなく、最初は事務的な
仕事为主。自分で考えながら回していく仕事が多い。



入省までに準備しておいた方がよかったことは？

特にないが、パソコンのショートカットキーを使えるように
しておくことで仕事を効率化できて便利だと感じた。



働いている中の日々のやりがいは？

間接的だが、国会や経済産業大臣などに関わる仕事をできていて
とてもやりがいを感じている。スピード感が求められることが
多いので、関係者との連携をいかにうまくできるかを
考えながら仕事をしていくことが楽しい。



01 - 就活の流れ

 column4

多種多様な内定者

理系卒だけど事務系受験



なぜ理系なのに事務系を受験したの？

大学の経済学の講義をきっかけに経済産業省に興味を持ったため、経済系の科目を使って受験したいと思ったから。



専門と違う分野で受験した時の苦労は？

経済系の科目は興味を持って学べたため辛くはあまり感じなかった。面接で、「**専攻分野と違うがなぜ経済産業省なのか？**」を強く追及された。このなぜ？を**言語化**し、うまく説明することに苦労した。



高専卒



専門分野とは異なる経済産業省をなぜ選んだの？

専門（土木）を学ぶ中で、エネルギーについて関心が高まったことがきっかけで経済産業省を志望し、イベントを通じて**雰囲気や風土**が私自身に合うと感じたから。



大学進学と悩むことは無かったのか？

大学に進学し専門性を高めてから就職するよりも、早く現場に出て働きながら学ぶことの方が自分に合うと感じたから。



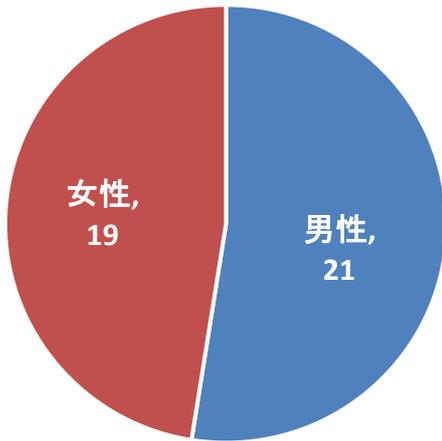
専門と異なることに興味を持って経済産業省を志す人もいます。
なぜ経済産業省でないといけないのかを言語化し、
うまく伝えられるようにすることが、内定への近道かもしれません

02 - 内定者データ

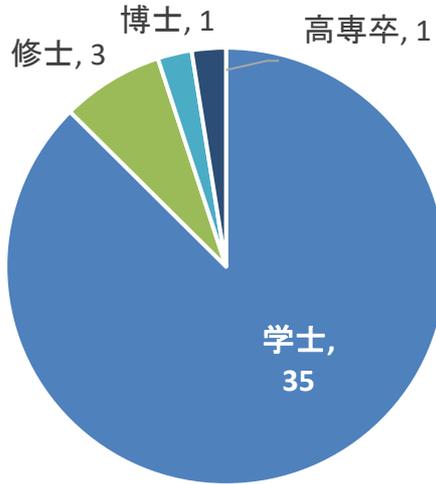
～基礎情報～

一般職内定者、総勢40名の属性に関して
官庁訪問を考えている皆さんが気になるポイントを、
まずは統計データ(単位：人)を踏まえてお届けします！

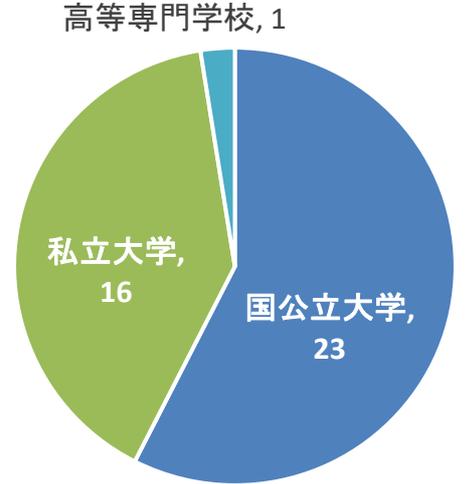
男女比



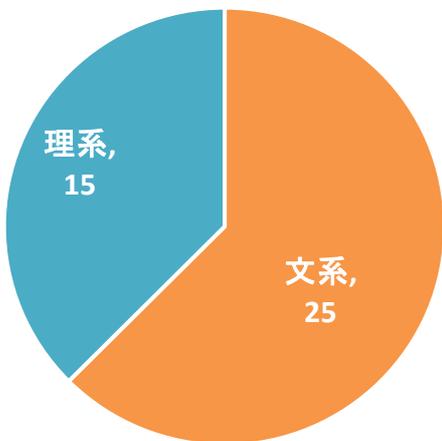
学位別



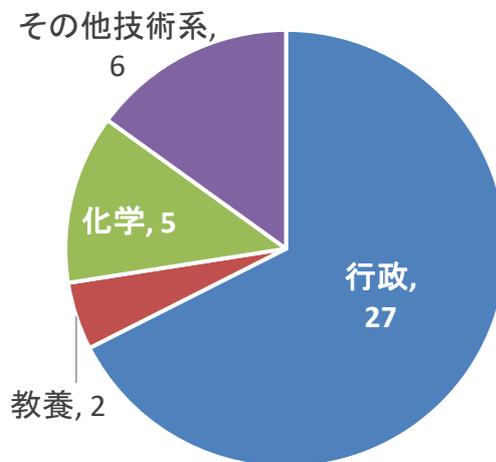
学校区分別



文理



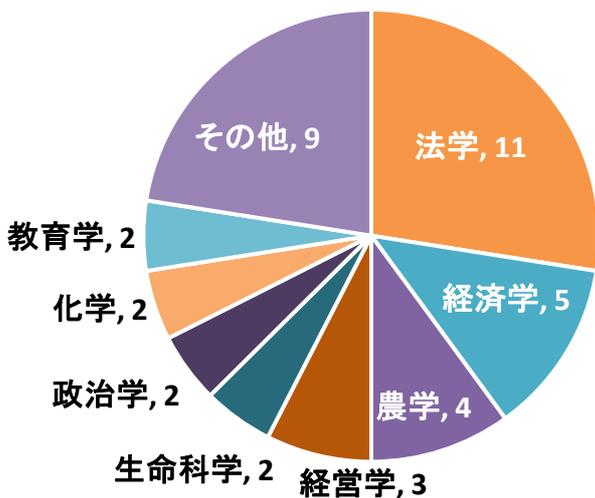
受験区分



<その他技術系区分の内訳>

- デジタル電気電子
- 農学
- 物理
- 建築
- 土木
- 林学

専攻分野



MBTIランキング

- ① ENFJ・INFJ 各6人
- ② ESFJ・ENFP・INFP 各4人
- ③ ISFJ・ENTP 各3人
- ESFP・INTP・ENTJ・ISFP 各2人
- ESTP・ISTJ 各1人

02 - 内定者データ

経済産業省の就活について

内定者の志望時期



官庁訪問を突破するには、ずっと前から志望してないと難しいのかな…？と不安を感じる方もいるかもしれません。ですが、内定者の中でも4分の1は官庁訪問期間直前でMETIを志望しています。いつ志望したかよりも、「何故志望したいと思ったのか」をどれだけ深掘り出来るかが大切だと思います！

経済産業省に興味を抱いたきっかけ

① 説明会・イベント

- 説明会や政策立案体験への参加を通じて、経産省の抱えるミッションの大きさに触れたこと
- 元々SDGsに興味を抱いており、環境やエネルギー系の職務説明会を探していたところ、経産省のカーボンニュートラルに関するイベントを見つけて、そこに参加したところから
- 夏の全職種対応のインターンシップに参加した際、とても楽しかったと同時に、職員の方の考え方に感銘を受けたため

② 所掌領域の幅広さ

- コロナの影響で当たり前のことができなくなった状況を見て、その中で地域の経済や産業が元気であってからこそ、国民の安心は守られると考えに至った。ゆえに、経済や産業に関して全国的な規模で働ける経済産業省に強く魅かれた
- 日本の産業に関するあらゆる分野にふれることができ、日本の経済のために豊美となる部分を見出していこうとする姿勢に共感したため
- 大学や大学院において経済法を中心に学修していたため、その知識を活かして社会的貢献を果たすことができるのは、経済産業省だと思ったから

③ 職員の人柄・熱意

- 経済産業省のイベントで職員の方のお話を聞き、その熱意に感動したこと
- 大学の説明会に職員の方が来てくださり、お話を聞いている中で人柄に魅かれる部分があったため、もっとイベントに参加してみようかな、と思った

02 - 内定者データ

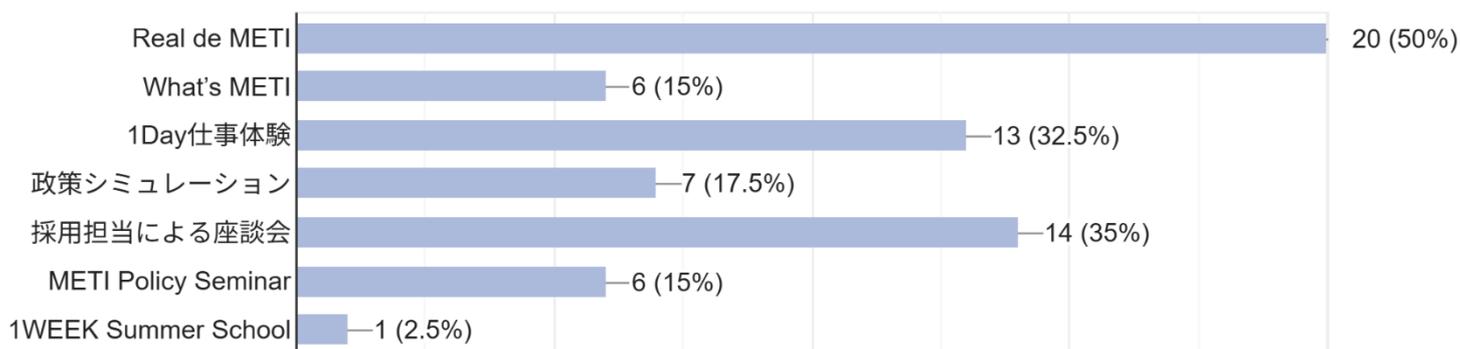
～採用イベント＆訪問日～

内定者の説明会参加回数

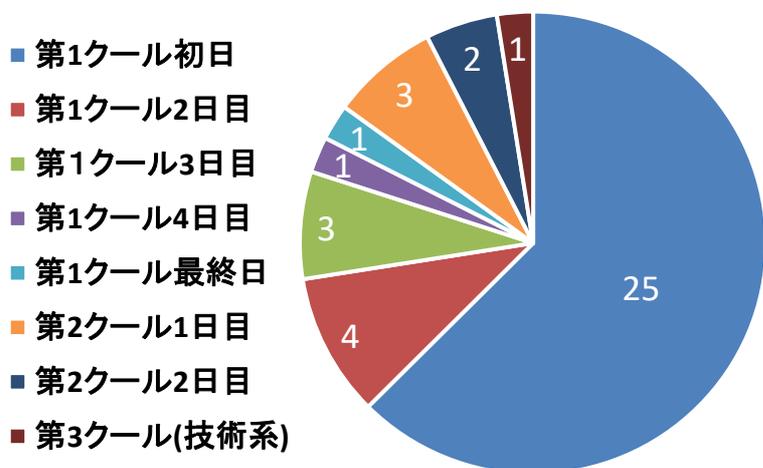


経済産業省の説明会では、ミッションや組織といった全体像から個別具体的な政策の内容が知れるものなど、多様なイベントが開催されています。経済産業省の内情を知ることができるため、少しでも興味があれば参加することを勧めます！

METI志望者におすすめしたい採用イベント



官庁訪問期間の訪問日について



官庁訪問(詳細はP.05～参照)は訪問可能な期間が人事院より定められています！第1クールは例年1週間程度です。左記が内定者の訪問日ですが、どのタイミングでの訪問からでも内定者が出ています。

一方、採用予定人数との兼ね合いにより年度ごとによっては第2クール以降の実施が無い場合もあります。志望順位が高い場合は早めの訪問を勧めます。

02 - 内定者データ



column5

内定者激推し!!

METI志望者へのおすすめイベント

内定者が就活中に参加した経産省イベントの中でも、特におすすめのイベントを理由と共にご紹介します！皆さんも是非参加してみてください！

REAL de METI

一般職の職員が登壇し、一般職の働き方や登壇者の担当業務を「リアル」に聞ける説明会！

- 各分野の専門家の方々が、各回のテーマに関する幅広い知識を詳しくお話ししてくださるので、政策についての理解がより一層深まるし、興味が湧く
- 登壇者の過去のキャリアのお話を聴くことができるため、キャリアパスの実態像を知ることができる
- 対面・オンライン併用での開催なので、地方勢でも気軽に参加できる
- 自分の関心のある分野以外の政策に触れることができ、官庁訪問に臨むにあたって視野を広げることができる

1Day仕事体験

「政策立案」や実務のシミュレーションなどを通して、一般職職員の仕事のリアルを体感できる1日型のイベント！

- 経済産業省が実際にどのような社会課題に取り組み、それらに対してどのように方針を定めアプローチをしていくか、リアルな視点で体験することができる
- 他の経産省志望者との議論を通じて新たな視座の獲得につながる
- 政策立案体験だけでなく、職員の方とのランチ会や省内ツアーなどもあるため、自分が働く際のイメージを持つこともできる

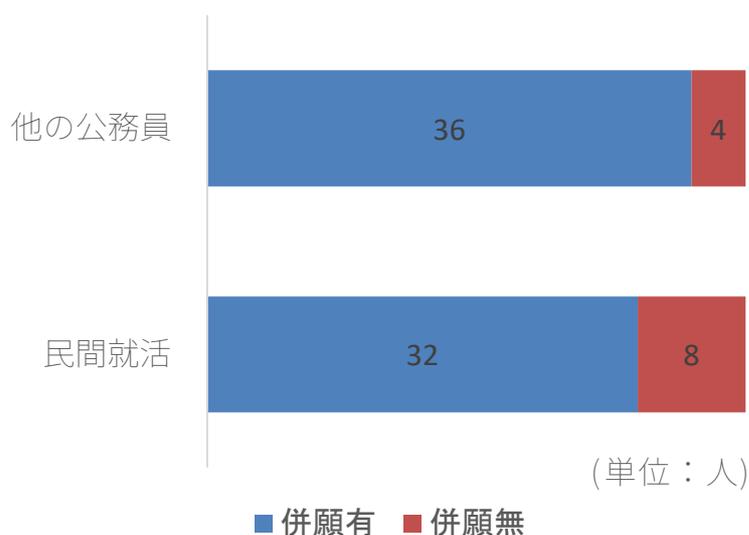
採用担当による個別相談会

採用担当と1対1で、経産省への疑問や質問、就活のお悩みなど、気楽になんでも聞ける場所！

- 1対1での個別形式のため、説明会などで聞きづらいこともじっくり聞ける
- 採用担当の方がこれまでの担当政策を踏まえて話して下さり、自分の興味や強みをどう政策に生かせるかを一緒に考えることができた。個別に丁寧に相談できる貴重な機会！
- 長期にわたる公務員試験の中で、試験のこと以外の悩みも聞くことができた
- 試験勉強の進捗で気になることを聞いたり、官庁訪問前には調査票を添削していただいたりと、各試験のSTEPに応じて職員の方がじっくりサポートしてくれたので、是非相談することをおすすめする

02 - 内定者データ

就活における併願状況



【主な併願先】

<他省庁>

環境省、気象庁、金融庁、公正取引委員会、厚生労働省、国土交通省、こども家庭庁、財務省、特許庁、内閣情報調査室、農林水産省

<他自治体等>

各都道府県庁、政令市、市町村
国税専門官、財務専門官、労働基準監督官

<業界>

金融、食品、デベロッパー、コンサル、化学、旅行、人材、イベント、IT、メーカー、インフラ、製薬会社、知的財産職

併願先と悩んだ理由

① 他省庁編

- 環境省
福島復興に取り組みたいこと、再生可能エネルギーを使った地方創生に興味があったこと、私が興味のある政策の中でもこの2点においては環境省でしかできないと考えていたから
- 特許庁
元々特許に興味があり、実用新案権を通じて経済の発展に寄与したいと思っていたから
- 厚生労働省
立場の弱い人(高齢者、病気の方、障害のある方など)のためになりたいという思いがあった
- 子ども家庭庁
少子化が加速し、こどもを取り巻く問題も日々増大傾向にある中で、こども達の成育環境を健全かつ明るいものにしたいという思いがあった
- 財務省
国の予算のやりくりを行うという点で、そのスケールの大きさに魅力を感じたから。

② 他の公務員編

- 各都道府県庁
 - 生まれ育った愛着ある場所で働きたいという気持ちがあった
 - 両親がもう直ぐ定年なので、心配で自分がやりたいことと地元に残ることを天秤にかけて考えていた。
- 国税専門官
 - 国の大切な財源の一つである、税を扱っている点が魅力的だった
 - 日本の財政である税金を適正に徴収するという責任感、専門性の高い仕事をしてみたいという気持ちがあったから

02 - 内定者データ

最終的に内定承諾を経産省にした決め手

- 自分の将来(10年後、20年後)を見据えたときに、なりたい将来像と経産省で働いている自分がより良いものになっていると感じたから。
- 技術を社会に実装し、産業全体の革新に繋げることができる点に最も魅力を感じた。
- 大学で助触媒の研究に取り組む中で、環境負荷の低減や資源循環といったテーマには、科学技術だけでなく、社会全体の仕組みづくりが欠かせないと実感しました。他省庁も検討しましたが、経済産業省は産業・エネルギー・環境の政策を横断的に扱える点で特に魅力的でした。
- 自分がやりたい政策は経産省でこそ実現出来ると思ったから。
- 経産省全体の雰囲気がいい意味で公務員らしくない、民間のような雰囲気を持っている。また、他省庁に比べ仕事の中で多くの民間企業と関わることができ、多様な視点に触れやすく、自分の成長の機会が多いと思ったから。

経済産業省の魅力

- 雰囲気が明るく、チャレンジ精神のある職場だと感じました。ワクワクすることが沢山あるように思えました。
- 現状維持にとどまらないところ。役所・公務員というと定型的な業務だと思われがちかもしれませんが、経産省には社会の変化に合わせて新たな政策を打ち出すなど、変化を恐れない風土があると感じました。また、他の省庁に比べて職員皆さんが明るく、働いて楽しそうだったのも魅力を感じた点です！
- 職場の雰囲気です。説明会で圧倒的に明るい雰囲気であった経済産業省に魅力を感じました。また広く沢山の分野に関われることに魅力を感じています。
- 職員の方々が日本をよくするために自ら考え動いている姿勢や経産省への愛❤️
- アクセル（産業振興等）とブレーク（安全規制等）を兼ね備え、職員一人一人が前向きに職務を全うしているところ。



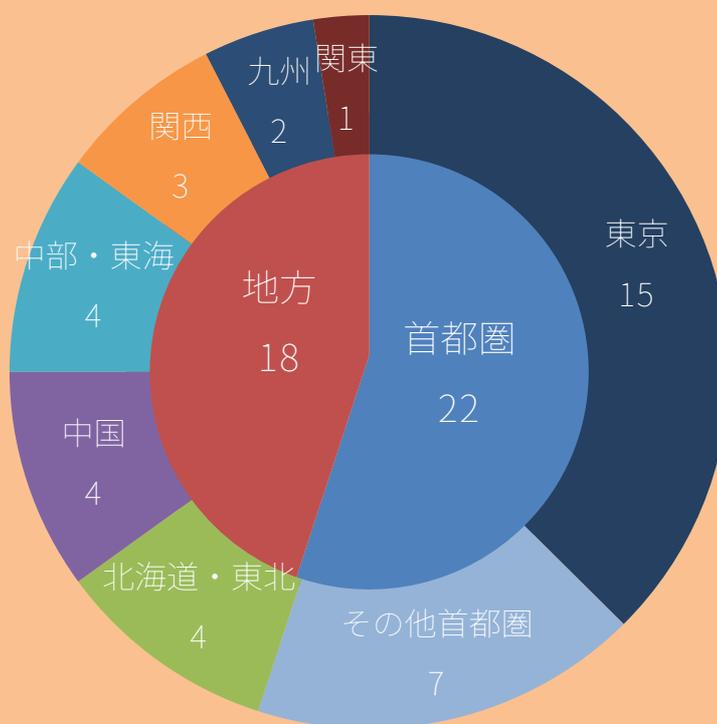
03 - 地方学生の就活

地方学生の官庁訪問攻略法

「東京へ行くのが怖い…」 「地方出身だと不利な評価を受けるのでは？」
そんな不安を持っている方もいるかもしれません。ですがご安心ください。
今年度の一般職内定者の実に45%が地方在学生です。

地方在住だからと諦める必要はまったくありません！

内定者の出身大学所在地 (単位：人)

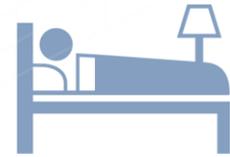


一方で、実際に東京(霞ヶ関)に訪れなくてはいけない官庁訪問においては、首都圏在学生より地理的・金銭的条件で不利になってしまうのもまた事実……
そこで、今年度の地方大学出身の内定者に「地方在学生ならではの対策・工夫」を聞いてみました。



03 - 地方学生の就活

宿泊先の選び方



まず何よりも大事なのが、東京滞在中の宿泊先です。官庁訪問は基本的に2日に分けて行われる長丁場の戦いです。英気を養うためにも、しっかりと休息を取ることが重要になってきます。実際に地方からの内定者18人に聞いてみたところ、以下の通りとなりました。

- ホテルを利用した ……10人
- 親族、友人などの家を利用した ……7人
- ホテルと友人の家を両方利用した ……1人

やはり、頼れる家族や友人がいる場合は「親族・友人の家」、そうでない場合は「ホテル」、という選び方が基本になりますね。

親族・友人の家を利用した人にそのメリットについて聞いたところ、圧倒的に多かったのは「宿泊費用を浮かせることができる」という点でしたが、中には「家族が背中を押してくれた事がとても大きかった」と、家族の存在が官庁訪問を乗り切る精神的支えになったというメリットを挙げている人もいました。官庁訪問期間中は慣れない環境に身を置かなければならず、精神的負担も大きくなることが予想されます。東京周辺に頼れる家族や友人がいる方は、その存在を上手く味方につけて乗り切るという戦略がかなり有効と言えるでしょう。

一方で、ホテルを利用した人たちに選択基準を聞いてみたところ、

- カプセルホテルも悩んでいましたが、シャツのアイロンや夜のリフレッシュのための電話などを考えてビジネスホテルにしてよかったと思います。
- 炭酸温泉が付いていたので、毎日疲れを癒すことができました。
- 霞ヶ関に比較的近いか / 朝食は出るか / 温泉施設はあるか
- 霞ヶ関まで電車で行ける場所にした。近すぎても通勤の雰囲気かわからないし、遠すぎると遅延や乗換ミスの可能性があるので、程よい距離の場所がいいと思います。

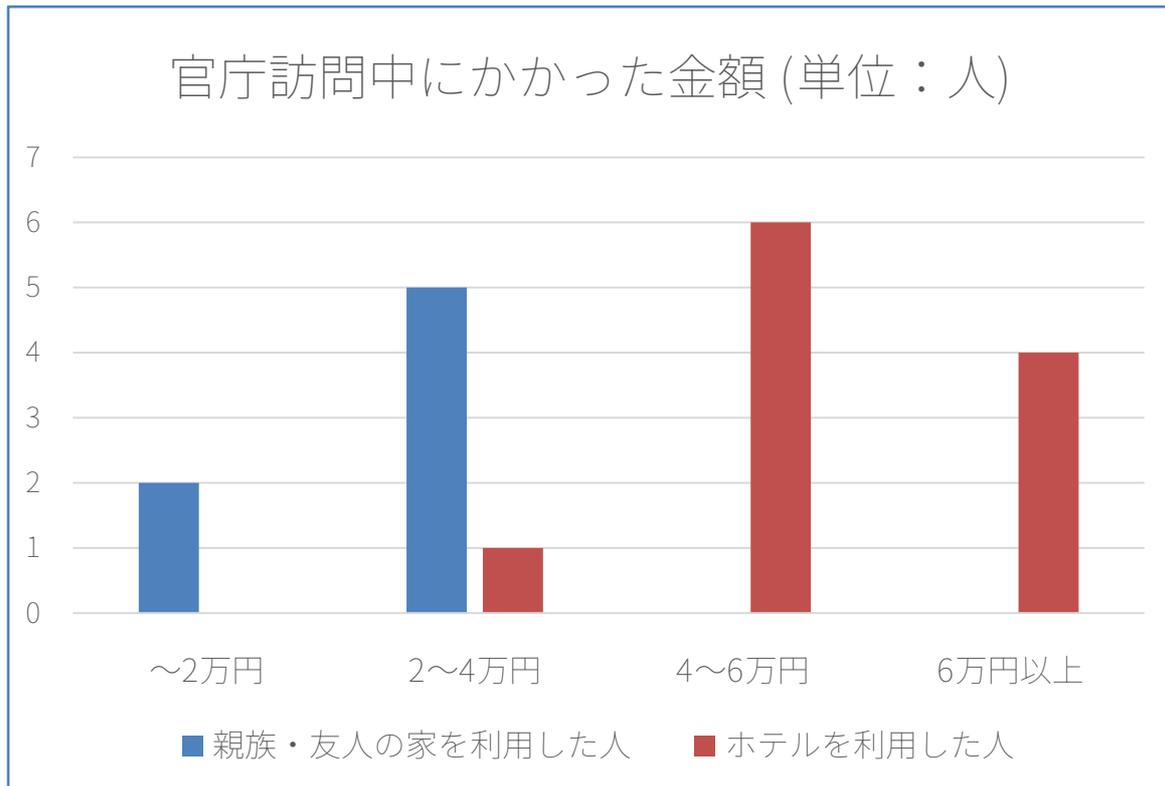
経済産業省の近くであることに加え+αの部分を重視している人が多い印象でした。地方出身者にとってはある種孤独との闘いという側面もある官庁訪問ですが、宿泊先に楽しみや癒しを見出すことも官庁訪問を乗り切る秘訣と言ってよいでしょう。

03 - 地方学生の就活

費用について



遠方から東京へ移動し滞在する、となった際にどうしても無視できないのが**金銭的な負担**です。内定者に、官庁訪問中にかかった費用について「親族・友人の家を利用した人」「ホテルを利用した人」に分けて聞いてみました。



交通費は出身地によって大きく変動するため参考値にはなりませんが、合計金額として親族や友人を頼れる場合で約2～3万円程度、ホテルを利用する場合で約5～7万円程度が相場を目安となりそうです。

前頁でも触れましたが、「宿泊先に+αの要素を求める傾向がある」ので、上記の金額は快適さと値段を天秤にかけた結果とも言えるでしょう。

また、出費をなるべく抑えるためのアドバイス、工夫として

- 東京のホテルは地方よりも高いと思うので**早めに予約**したほうがいい。
- 新幹線と**セット**で**少し安く泊まれた**ので良かった。

といったことを挙げている人もいました。

普遍的な対策ではありますが、旅行会社や予約サイトのセットを利用したり早割を利用したりなど、**早めにしっかりと計画を立てることが重要**となってきます。

03 - 地方学生の就活

地方学生の強みとは？

ここからは「**実際の官庁訪問の現場で**」地方在学であることを活かすためのアドバイスを多数もらいましたので、いくつかの要素に分けてご紹介します。

① 熱意・志望度のアピールになる

- 地方からわざわざ東京に来てまで訪問するため、経産省への熱意があることは行くだけで伝えられる。
- 大阪会場で面接を受け、提案を受け次の日に本省に行くことを決めたことで志望度の高さを知ってもらえたこと。
- 遠方から説明会に對面に参加していたため、熱意は伝わりやすかったと感じる。

② 面接時の話のネタに！

- 広島から大変だったでしょう、と官庁訪問のときに気遣っていただけ嬉しかったです。
- 地方の名産品を使った研究をしているため、その話題で面接中に盛り上がったこと。
- 農家バイトなど地方で体験できる話に興味を持ってもらえることが多かった。
- 方言！周りの人たちにすぐ突っ込んでもらえるし、話の幅が広がる！

③ 地方の現状を活かして問題提起できる

- 地方創生が必要である理由を、実感を持って伝えることが出来たことです。私自身は、関東出身で、大学で地方に行きましたが、地方が抱える課題や商店街の様子など、旅行で行くのとは違った面を学ぶことが出来たのは大きかったと思います。
- 地方の事情を直接感じられていることは、地方創生で役立つのではないかと感じた。
- 地方ならではの課題意識を持つことで、本省で働く職員の方に新たな視点を提供するチャンスがあるかなと思います。

④ 自ずと行動力・決断力に繋がっていく

- 地方大学に在籍しているため、就職活動や進路選択において情報や機会が限られる中でも、自ら主体的に調べ、行動する力が身につきました。
- 地方で暮らしてきたからこそ、地方という現場で働くか、それ以外(東京)の選択肢を取るかという選択肢について、より明白な決心をすることができました。

03 - 地方学生の就活

地方学生へのメッセージ

? 逆に弱みは？

実際に官庁訪問に臨むにあたり、地方ならではの弱みとして最も聞かれたのが「説明会への参加」ならびに「情報収集」でした。就活は情報戦と言われますが、官庁訪問も、「[経済産業省のことをどれだけ理解しているか](#)」がとても重要です。今年度の内定者はどのように情報を収集していたのか聞いてみました！

- 地方採用の説明会に参加、オンラインで参加
- 経産省HP、METI Journal、官庁合同説明会、X（旧Twitter）の公式アカウント
- ネットを中心に本、セミナーで情報収集
- 大学内公務員講座、SNS

といったように、実はオフラインでの説明会以外にも情報収集の手段は沢山あります。特に、採用HPではオンライン開催される説明会の情報なども多数掲載！このように、経済産業省では地方出身者が情報戦で不利を取らないように積極的に情報発信に取り組んでいます。ぜひ、自分に合った方法・媒体を模索しながら経済産業省への理解を深めてください！

最後に、内定者から地方学生の皆さんに向けてのメッセージです！

- 実際に対面で参加することができなかったからと言って不利なことはないと思います。管轄は違いますが、[地方局の説明会](#)に参加することや、[本省のオンラインのイベント](#)に参加することなど、経済産業省に関連のある内容に繰り返し参加することをおすすめします。
- 地方出身だからという理由で不利になることはないと思います。むしろやる気アピールに繋がるので地方出身ということはプラスの材料なのかなと思います。
- オンラインの説明会なども充実していますが、機会があれば一度経産省本省に足を運んでみて職員の方と直接話す機会があれば、モチベーションが上がると思うのでおすすめです！
- 東京で働くビジョンが湧きにくいかもしれませんが、せっかく行くなら東京観光して自分は業務説明会に1回しか参加しておらずそこが不安点でした。しかし地方学生でも参加できる[オンライン説明会](#)などもありますし、あまり参加できなくても官庁訪問がすべてなので、あまり気に病まず自分のペースで就職活動頑張ってください！
- 意外と地方の方が多くて、仲間がしやすいので関東圏じゃなくても戦えます！
- 経産省は地方の方に向けて開催している[オンラインイベント](#)が多いので、積極的に参加して、業務内容の理解を深めることをお勧めする

地方からのスタートは困難もありますが、決してマイナスではありません
地方出身ならではの強みを生かし、官庁訪問を攻略していきましょう！



商務・サービスグループ生物化学産業課

中村彩希さん

一般職技術系

年次：4年目

経歴：商務情報政策局コンテンツ産業課、
経済産業政策局知的財産政策室



副大臣室

水越貴紀さん

一般職事務系

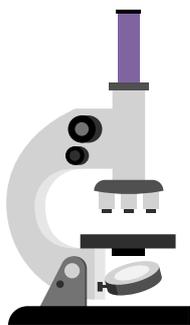
年次：12年目

経歴：大臣官房会計課、資源エネルギー
庁電力・ガス事業部原子力立地・核燃料
サイクル産業課、原子力政策課、
通商政策局通商機構部、大臣官房秘書課

国家公務員になった理由

質問者…中村さんは、大学時代は化学を専攻されていたと聞いています。進路を考える上で、民間企業ではなく国家公務員・経済産業省を選択した理由を教えてください。

中村…大学時代は民間企業(研究職)への就職も選択肢の一つでした。一方で、当時の私の研究職へのイメージは一つの分野を決めたらその中で黙々と実験やデータ収集に取り組むものを想像していた。自分は一集中で何かを極める、というよりは常に周囲と協力しながらプロジェクトを進める国家公務員が向いているのではないかと考え、国家公務員を志望しました。その中で経産省を選択した理由は、業務の多様さです。経済安全保障という非常に大きな枠組みや、エネルギー政策、中小企業支援など、とにかく所掌領域が多岐です。世間の関心が高い施策が多いため絶対にも来ないだろうと思いついて、最終的に経産省への入省を決めました。



質問者…実際に入省してみて感じたことや、経産省ならではの感じる風土があれば教えてください！

中村…まずは、学生時代と社会人の生活スタイルは全く異なるので、その違いに慣れるのが大変でした。学生時代は、基本的に同世代と関わるのがほとんどでしたが、職場に入ると多世代と幅広くなります。入省当時は幅広い世代と一緒に仕事する環境に慣れていなかったため、先輩方とどうコミュニケーションを取ればいいのか分からず、若干難儀しました笑。経産省の風土としては、若手でも本当に意見が反映されやすいです。過去には、上司が自分の意見を聞いてくれたうえで、それを採用してくれた経験もありました。



質問者…実際に働いてみてよかったなと感じることがあれば教えてください

中村…仕事面で言うと、国家公務員にしか携われない業務があり、そこにやりがいを感じています。例えば知財室時代に携わった法改正は民間では経験できない業務です。

また、他部署の手助けを通じて、国会関連の仕事をしたこともあったので、そういった行政ならではの仕事を若いうちから経験できるのは非常に魅力的だと思います。

後は、入省から同期と長い付き合いになるので、横のつながりは強いと思います。毎週金曜日には同期で飲み会に行ったり、週末はお出かけに行ったりと、仕事を越えた関係が築けると思えます！

質問者…大学時代の専攻が業務に活かした経験があれば教えてください

中村…ちょうど今担当している、生物化学産業課での仕事がそれにあたると思います。

自分が勉強していた化学と今担当しているバイオは全く同じ内容ではないけど、学生時代に学んだ知識によって内容がスムーズに頭に入っているなど思っています。薬の話になるとどういう仕組みか、どういメカニズムで人に作用するのかという話が多いので、改めて化学の知識が活かされてるなど実感しています。

仕事と育児は両立可能？

質問者…まず、経産省全体の育児取得率・期間を教えてください

水越…1年以内に、1か月以上休暇・休業を取得している男性は96%です。

省内では、男女関係なく後押しがあるため、産休や育休ともに取得に対する抵抗は全くありません。男性の休暇・休業の平均取得期間は、69日間です。

ただ、あくまで平均なので男性でももっと長期間で取得することも可能です。

質問者…水越さんの育休の取得期間について教えてください

水越…約9か月間です。数年前の法律改正により分割して2回取得可能になったので、この制度を活用しました。1回目は5月に1ヶ月、2回目は8月から翌年の4月までの8か月です。当時は採用業務をしており、ちょうど官庁訪問の時期に職場復帰をしたと考えていたので、2回に分けて取得することを決めました。柔軟な制度があり、とても助かりました。



質問者…水越さんは、具体的にいつ頃から育休を取ろうと考えていましたか？

水越…入省1年目には考えていませんでした。

きっかけは当時の上司の姿です。その方は本当に仕事の出来る方で、仕事量も多く忙しかった中、周りとの調整をして1ヶ月間取得していました。仕事に熱心なだけでなく、家庭をも大事にする姿を見て、「私もこういう働き方をしたい」と思いました。男性職員の育休への取得意識が低かった当時としては本当にすごいことをやっていたんです(笑)。

ちなみにですが、私が公務員を目指した理由の一つに、育休取得を含めた働き方への考えがうっすらあったように思います。

質問者…仕事と家庭の両立、調整方法といることはありますか？

水越…配偶者の働き方や共働きかどうかなどによっても変わってくると思います。私個人の話としては、共働きかつ双子ということもあり、育児への参加の比重が高くなっています。そのため、なるべく仕事のメリハリが効きやすい部署を希望し、現在の部署に就いています。

基本的には子供を保育園に預けている時間はしっかり働いて、それ以外の時間はできる限り家庭にいるようにしています。ただ、子供はイレギュラーが発生しやすいもので、その場合は部署の職員に支えられながら、時間休暇制度などを活用して調整をしています。

質問者…経産省内で育児をサポートする体制はどの程度整っているのでしょうか？

水越…育児と仕事の両立支援にはとても力を入れておいており、充実していると思います。

例えば昼休みの短縮ができません。一時間の昼休みを三十分に短縮して、その分帰る定時の時間を三十分早めるというものです。また、子供の風邪や急な保育園の呼び出し、予防接種などに使える子の看護等休暇もあります。子ども一人につき一年間に5日、私の場合は10日の範囲内で取得できます。さらに、男性職員でも妻の出産に係る入院に付き添うための制度などもあります。

育休からの復帰時は、両立支援制度の紹介や先輩パパ・ママからアドバイスを聞ける機会も用意してもらえます。私自身も職場復帰の不安が大きかったので、子どもを連れて参加しました。少なくとも制度的なところで男女の壁はないですね。



質問者…育休取得に関して、入省前後や育児休暇取得前後でのイメージの変化などはありましたか？

水越…入省前後だと全然覚えてないです（笑）。育休取得前後の気持ちの変化で言うと、実際に長期間取得できるものなんだと思ったのは事実ですね。

ただ、取得にあたっては、自分が抜ける穴は誰かに埋めてもらわないといけないので、早い段階から上司や人事担当者にしっかり相談をして、育休の計画を立てておくのが大事です。私も早い段階から長期で取りたいと相談し、業務との兼ね合いも込みで計画を立てたことで、希望通りに取れたのかなと思います。

質問者…育休取得前後を通じて、何か困ったことはありましたか？

水越…回答として面白くないかもしれませんが、特にありません！笑 周りの方のお陰もあって、仕事は一切自分の手から離れるので、特に心配事はありませんでした。結果的に、家庭の方に100%力を注げたと感じています。全体的にノンストレスで休むことが出来ました。

キャリアとライフの両立について

質問者…キャリア形成、ライフプランについて、結婚や子育てといった人生の一大イベントの計画は、お二人は学生時代の頃からされていたのでしょうか？

水越…これは全くないです。さすがにどのタイミングで何が起こるかというのは全くわからないので。

ただ、経産省はライフイベントの中で何か大きな決断をする時に、それがしやすい環境ではあるかなと思います。

中村…私も同じくライフプランの計画は立てていませんでした。人生、何が起こるかわからないので計画するのはなかなか難しいですね。

学生の時はどこに就職するのか考えるだけで精一杯でしたし、入省後も社会人と学生の間にギャップがあるので、慣れるのに必死でした。

ただ、私もやっと四年目になってちよつとずつ仕事のペースがつかめてきたので、プライベートとどう両立しようかなと考える余裕が出てきました。私に限らず同じような境遇に遭ってる職員も少なからずいるのかなと思います。



質問者…仕事量とか付くポストみたいなところは、どこまで人事の方に調整してもらえるのでしょうか？

水越…正直なところ全部の要望を受け入れてくれるわけではないと思います。多分野にわたるミッションを遂行する組織ですし、忙しい部署もあります。やりたい分野や希望の仕事量のバランスを考慮しながら職員配置を考えているのかなと。

毎年一回人事異動希望調書というものを書いて人事の担当者と面談をします。

短期間の話から長期のキャリアプランも含めて相談することができるので、そこで希望を伝え調整してもらう形になります。私個人としては、今は自分がやりたい業務よりは、仕事量を抑える方を少しだけ優先したいです、という話もしています。

中村…私は全部希望叶ってます！なぜその部署に行きたいのか、どの部署に行きたいのかなど、秘書課は私たちの希望先にしっかり耳を傾けてくれるし、秘書課はその意見に寄り添ってなるべく叶えてあげたいという気持ちは絶対大きいと思います。だからこそどこに行きたいか、何がしたいのかは、しっかり理由を伝えて伝えた方がいいのかなと思います。

質問者…今後やりたいことは有りますか？

水越…しばらくは育児の方に重点を置きたいので、人事担当と面談をしてそれを力強く伝えました。私自身まだまだ携わったことのない分野が経産省には山ほどあり、新しいことに挑戦してみたい気持ちもあります。一方で、今は少しでも長く子どもと一緒にいて、そばで成長を感じていきたいという気持ちの方が強いですね！

中村…私はやっぱり、化学に触れていて楽しいなと思ったので、素材産業課の有機化学関連に行きたいです。

あとは最近苦手ではあるんですけど、英語に触れる機会が多いので、英語に少しずつ触れられる部署がいいなと思っています。まだまだ悩み中ですけれど、今はやってみたいかと思う業務が増えて幅が広がっています。

質問者…ぶっちゃけ：経済産業省に対してここ改善してほしいなとか、もっとこうなったらいいよねと思っていることなどはありますか？

水越…これはあんまりないかな。希望を大体叶えてもらっているというのもあるので、私個人としての回答は特にないです！

中村…そうですね…、ニュースとかでよく聞く国会待機とかですかね。

翌日の国会の質問が揃うまでずっと残ってなきやいけないとか、自分が入省した当時よりは良くなってきたのかなとは思いつつも、まだまだ改善できるところもあるのかなと思います。

質問者…今後の経産省志望者の方へ、メッセージがあれば教えてください！

水越…経済産業省は人生のいろんなルートが選べる組織だと思います。仕事しかり、プライベートルートとの両立しかり。入省してから様々な部署を経験して様々なプライベートルートがあつて：これまで想像できなかった新たな自分を見つける旅みたいな感じですね。私自身、入省前にイメージしていた将来の自分とはかけ離れた自分がここにいます。良い意味で多くの経験を積んだ人生を歩めてはいるので、そういった刺激的な環境に身を置ける良さがあると思っています。入省後のキャリアはその人次第ではあります。経産省はその人の人生を様々な形で支えてくれる組織だと思います。

中村…理系の勉強をしてなんで国家公務員なの？と思う学生さんもたくさんいるかもしれませんが、全く活かさないってわけでもなく、国家公務員だからこそできる仕事ってたくさんあります。

周りの同期や先輩方、後輩は皆さん優秀な方ばかりで、その中で一緒に仕事できるのが毎日とても充実しています。

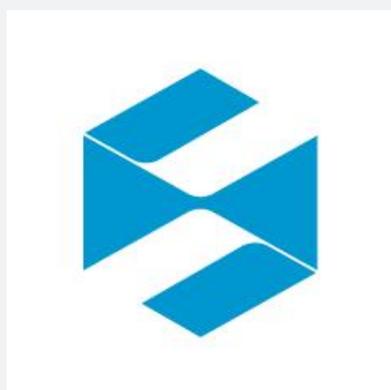
もし少しでも興味があつたら説明会に来ていろんな職員さんと話してみたいし、経産省の採用担当に話を聞くなどきっかけは何でも大丈夫なので、是非経産省の門戸を叩いてくれると嬉しいです。

水越さん、中村さん
ありがとうございました！

04 - 内定者プロフィール

ここからは、内定者40名の
プロフィールを詳細にご紹介します！

#では入省前の属性と
採用区分を掲載しています！



ニックネーム

#大学学部卒 #事務系

受験区分	行政
出身地	東京都
学部・学科	○学部△学科
併願先・志望業界	
ガクチカ	官庁訪問で使用したもの

< 内定者への必須質問事項 >

興味のある政策分野

志望動機

< 以下6テーマから好きな質問を一つ選択してもらいました！ >

趣味

就職活動の反省点

経済産業省にした決め手

入省後に挑戦したいこと

経産省志望者へのコメント・アドバイス

官庁訪問に向けてやっておいてよかった対策



興味のある政策分野も、志望動機も内定者40人・40通りの回答があるように
あなたがMETIに関心を持った理由もきっとあるはず。

この内定者プロフィールを通じて、少しでもMETIの雰囲気が伝われば幸いです。

興味が出た方は、まずは是非説明会にお越しください！！

来年度、経産省でお会いできることを楽しみにしています。



METI

#大学学部卒 #事務系

 受験区分	行政
 出身地	大阪府
 学部・学科	法学部法学科
 併願先・志望業界	なし
 ガクチカ	サークル・アルバイト

興味のある政策分野

中小企業支援政策などの企業支援政策など民間と協力して行なっていく政策。

志望動機

経済政策に携われることが最大の魅力だと思っている。

行政側として日本を長期的に見てよくする方法を考え実践していくにはここしかないという思いから志望した。

経産省志望者へのコメント・アドバイス

本省を志望することはかなり勇気があることだと思います。

実際、私は最後まで自分が本省でやっていけるのかという不安を抱えていました。

近年、転職等でやり直しが効くと言ってもやはりファーストキャリアは大事だと思います。

後悔のないようにこれからの志望者の人には選んでもらいたいと思っています。



蒟蒻

#大学学部卒 #事務系

 受験区分	行政
 出身地	東京都
 学部・学科	法学部法学科
 併願先・志望業界	東京都庁
 ガクチカ	部活・アルバイト

興味のある政策分野

GX分野。2050年までのCNを目指し、日々技術開発が行われる中で、企業や自治体の脱炭素投資を後押しする仕組みを制度面から整備する役割を担いたい。

志望動機

日本を支えていく・変えていく技術力が生まれるための土壌づくりである企業支援や官民連携での研究、またそれを活かすための通商政策やGXなど将来の日本を形成する根幹にかかわることができること。

経産省志望者へのコメント・アドバイス

新聞を読みましょう！（オススメは日経の電子版です）経産省の所掌分野に関わるニュースが日々いくつも出るので、官庁訪問の際など、必ず役立ちます！

**K**

受験区分



出身地



学部・学科



併願先・志望業界



ガクチカ

#大学学部卒 #事務系

行政

群馬県

総合政策学部 国際政策文化学科

国税専門官・裁判所事務官

群馬県・特別区

ゼミ

興味のある政策分野

中小企業の国際展開の支援

志望動機

大学3年生の夏にインターンシップに参加して、様々な分野の政策に取り組めることを魅力に感じ、志望しました。

大学で国際的なことを学んでいたため、他国と関わることができるのも興味を持つようになったきっかけの一つです。

経産省志望者へのコメント・アドバイス

悩むことも多いかと思いますが、とにかく諦めないことが大切だと思います。経産省への熱量をぜひ面接でぶつけてください！

**食パン**

#大学学部卒 #事務系



受験区分



出身地



学部・学科



併願先・志望業界



ガクチカ

行政

神奈川県

経営学部

なし

サークルの幹部経験

アルバイト

興味のある政策分野

企業の脱炭素支援。脱炭素化が世界的潮流となる中で、業界や企業規模によっては対応が難しいと考えているので、これを支援する制度作りに携わりたいです。

志望動機

「社会課題の解決」と「経済的成長」を対立するものとして捉えるのではなく、同時に追及しようとしている姿勢に強く惹かれました。

経産省志望者へのコメント・アドバイス

経済産業省はたくさん説明会を開催してくれているので、官庁訪問に向けて学びを深めるためにも、できる限り参加したほうが良いと思います！



ティラミス

#大学学部卒 #事務系

 受験区分	行政
 出身地	千葉県
 学部・学科	法政経学部法政系学科
 併願先・志望業界	都庁、県庁、農林水産省
 ガクチカ	サークル・アルバイト

興味のある政策分野

中小企業支援、通商政策

志望動機

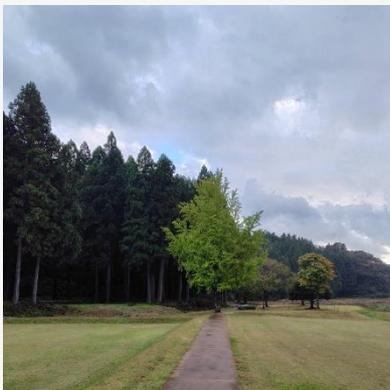
ゼミナールの活動で中小企業を訪問した際に認識した諸問題の根本的解決のため、経産省を志望しました。

また、業務に対して真摯に取り組む職員の方々が印象的で、私もその一員になりたいと考えるようになりました。

経産省志望者へのコメント・アドバイス

私は公務員就活の友人たちと支え合って乗り越えました。

説明会や官庁訪問では他の志望者がとても優秀に見えて不安になりますが、経産省で働きたいという想いを大切に、自信と熱意を持って臨んでほしいと思います。



リバー

#大学学部卒 #事務系

 受験区分	農学
 出身地	愛知県
 学部・学科	人文学部法律経済学科
 併願先・志望業界	内閣情報調査室、地方県庁
 ガクチカ	ハンドボール部

興味のある政策分野

半導体分野です。半導体は「産業のコメ」と呼ばれ、電子機器、EV、そしてAIにも必要不可欠な部品です。半導体の国内サプライチェーンを強化することが、日本の安全保障、そして産業競争力の両面で重要です。

志望動機

不況のニュースを聞くたび、日本経済を活性化したいという思いを抱いてきました。

そのため半導体から人材育成まで、経済のあらゆる分野に携わることができる業務内容に魅力を感じ、志望しました。

経産省志望者へのコメント・アドバイス

私は地方出身だったため、東京勤務の公務員になれるのか不安でした。

しかしオンライン説明会で質問をすることで、採用担当者の方に顔と名前を覚えていただけました。ぜひ、オンライン説明会には積極的に参加してください！



ま

#大学学部卒 #事務系



受験区分

行政



出身地

愛知県



学部・学科

人文学部法律経済学科



併願先・志望業界

国税専門官、地元の政令市



ガクチカ

サークル、ゼミ活動

興味のある政策分野

中小企業支援。中小企業のスタートアップ支援や、賃上げ、最低賃金の対応支援に取り組むことで、企業の育成並びに発展に広く貢献していきたいです。

志望動機

エネルギーや通商、中小企業支援など、ミクロな政策からマクロな政策まで幅広い分野にアプローチできる点に魅力を感じ、志望しました。

経産省志望者へのコメント・アドバイス

REAL de METIや政策立案体験など、経産省では楽しくて勉強になるイベントがたくさん開催されているので、ぜひ参加してみてください！



ウミウシ

#大学学部卒 #事務系



受験区分

行政



出身地

宮城県



学部・学科

理工学部 化学生命学科



併願先・志望業界

文部科学省、特別区



ガクチカ

研究生活、フットサル部

興味のある政策分野

エネルギー政策や、環境関連分野。

その中でも、特に水素やアンモニアを使ったCO₂を排出しないクリーンなエネルギーの開発だったり、水素を使った燃料のサプライチェーン確立などに興味があります。

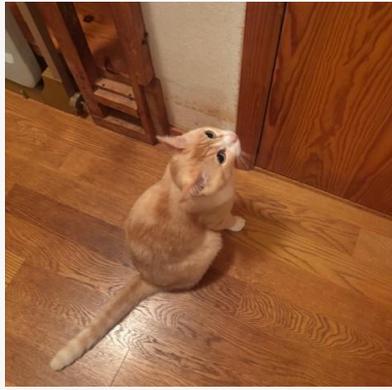
志望動機

Real de METIでカーボンニュートラルや、新エネ・再エネに関する話を聞き、環境を守りつつも、経済成長を止めない政策で、日本の科学技術発展とSDGsを実現したいと考えたから。

経産省志望者へのコメント・アドバイス

経済産業省にはそれぞれ形は違えど、日本をより発展させたい！日本に貢献したい！という志を持つ人が多くいて自分を奮い立たせてくれます！

ぜひ、経産省に入省して一緒に明るい未来を創っていきましょう！



みー

#大学学部卒 #事務系

 受験区分	行政
 出身地	神奈川県
 学部・学科	都市科学部都市社会共生学科
 併願先・志望業界	横浜市/裁判所事務官/国税専門官 東京都/国家総合職
 ガクチカ	サークル/インターン/学生団体

興味のある政策分野

地域産業の活性化に興味があります。地域の産業が成長してこそ、すべての人が選択肢を持てる社会を実現できると考えています。地域の中小企業を中心に携わりたいです。

志望動機

誰もが選択肢を持てる社会を実現したく、経済産業省を志望しました。人生において最も長い時間を過ごす「仕事」の面で、選択肢を持てるように、中小企業や地域の産業の振興に関わりたいと考えました。

趣味

自分だけの沼を見つけたいと思いながら日々を過ごしています。最近は黄金期のモーニング娘。にハマリ、進撃の巨人に両足を踏み入れ、進撃の巨人のキャラがモー娘。を踊る動画を描いてみたいと思っています。



さわやか大好き

#大学学部卒 #事務系

 受験区分	行政
 出身地	東京都
 学部・学科	社会情報学部社会生活情報学専攻
 併願先・志望業界	特許庁/国税専門官/特別区/横浜市
 ガクチカ	サークル、大学の委員会活動

興味のある政策分野

商務情報政策局に興味があります。

ここ数年でますます進化していくIT部門において、デジタル人材の育成からサイバーセキュリティまで幅広い分野で情報社会に対応していきたいと思っています。

志望動機

私は元々様々な産業に興味があり、より多くの分野に関わりたいと思ったので経済産業省を志望しました。

日本の産業を支えるだけでなく、新たな価値創造にも寄与できる点に魅力を感じました。

趣味

私はご飯を食べることが大好きで入省後もお店を開拓したいなと思っています！説明会の際に霞ヶ関勤務になったらこんな所でお昼食べられるのかなと想像すると、モチベーションが上がったので皆さんにもオススメです！



えび

#大学学部卒 #事務系

受験区分	行政
出身地	茨城県
学部・学科	法律経済学部経済学科
併願先・志望業界	なし
ガクチカ	中学時代の部長、資格

興味のある政策分野

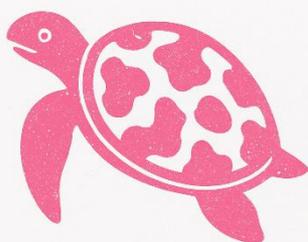
日本のエネルギー供給を確固たるものにした。中小企業から成長の流れを作りたい。

志望動機

いい意味で公務員らしくない雰囲気であることや一般職と総合職の仕事内容が変わらないこと、自分が日本の経済成長するにあたって重要だと考えていた包括的な供給環境の整備に携わることができるから。

就職活動の反省点

顔と名前を覚えてもらうためだけではなく、志望度が高いこと伝えるためにも説明会にはできるだけ対面で参加すれば良かったこと。
また、悩みがあった時自分1人だけで抱え込まずに、友達、親、先生などを頼ること！



オフロスキー

#大学学部卒 #事務系

受験区分	行政
出身地	宮城県
学部・学科	教育学部心理学専攻
併願先・志望業界	宮城県庁、地方都市の市役所
ガクチカ	体育会系部活動・教育系ボランティア 海外でのイベント主催

興味のある政策分野

エネルギー政策、福島復興、通商貿易、最新技術、産業振興

志望動機

大学3年生の夏に経済産業省を訪れ、国を活かすために様々なことを推進していく仕事に憧れを持つようになった。エネルギーの安定供給や貿易によって国を支えつつ、産業振興を通して発展させていく。
幅広い仕事ができる経済産業省は、色々なことをやってみたい自分に向いていると思った。

官庁訪問に向けてやっておいてよかった対策

新聞を読むことです。ネットニュースと違い、パーソナライズされてない情報に触れることができ、自分の意見を持つことができます。



ラーメン屋

#大学学部卒 #事務系

 受験区分	行政
 出身地	栃木県
 学部・学科	法学部法学科
 併願先・志望業界	裁判所、財務専門官
 ガクチカ	サークル

興味のある政策分野

興味のある政策分野は、中小企業の取引適正化支援です。大企業との不公正な取引を是正し、努力が正当に報われる環境を整えることで、産業全体の健全な発展に貢献したいと考えています。

志望動機

企業の努力が正当に評価され、持続的に挑戦し続けられる環境を整えたいという思いから、経産省を志望しました。

経産省志望者へのコメント・アドバイス

説明会やOBOG訪問を通じて、経産省の仕事への理解と志望度を深めました。大切なのは、自分の熱意を言葉と行動で誠実に伝えることだと思います！



アクアブルー

#大学学部卒 #事務系

 受験区分	行政
 出身地	東京都
 学部・学科	法学部法学科
 併願先・志望業界	都庁/金融業界/イベント業界
 ガクチカ	サークルとアルバイト

興味のある政策分野

産業人材・中小企業・通商政策に関心があります。分野に関わらず、頑張っている人を支えられるような制度設計や支援、交渉に携わり、企業の成長を後押ししたいです。それらを通して、日本全体の発展に繋がりたいです。

志望動機

大好きな日本がこれから先も成長し、一人一人が誇りを持てる国をつくっていききたいという自分の思いと、経産省のミッションである「未来に誇れる日本をつくる」が合致し、かつ色々な分野でそれを実現できると考えたからです。

官庁訪問に向けてやっておいてよかった対策

1DAY仕事体験とOBOG訪問はおすすめです！前者では、政策体験は勿論、後に官庁訪問を共に過ごす仲間と出会えます。後者では、より具体的な業務の話や官庁訪問対策を聞けます。ぜひ、積極的に活用してください！



み



受験区分

行政



出身地

鹿児島県



学部・学科

総合科学部総合科学科



併願先・志望業界

厚生労働省



ガクチカ

バドミントン部

#大学学部卒 #事務系

興味のある政策分野

ダイバーシティ経営の促進、DX推進、地方創生など。

志望動機

誰もがどこにいても自分らしく生きることができる社会を実現し、持続可能なものにしていくためには、産業の創出や振興、経済の発展が欠かせないと考え、経済産業省の一員としてそれらに取り組みたいと思いました。

経産省志望者へのコメント・アドバイス

私は地方出身のため、官庁訪問のために東京に行くのは交通費や宿泊費もかかり大変でしたが、行かなかったら後悔していたと思います。

迷っている方は、ぜひ一歩踏み出して訪問してみてください。



R.S



受験区分

行政



出身地

神奈川県



学部・学科

法学部法律学科



併願先・志望業界

東京都庁



ガクチカ

部活・サークル

#大学学部卒 #事務系

興味のある政策分野

不正競争防止法及び国際競争力強化法などの経済分野における法律に興味があります。

志望動機

大学等において経済法を専門的に学修していたことから、そこで培ったリーガルマインドを活かして社会的貢献を果たしたいと思い、経済産業省を志望しました。

官庁訪問に向けてやっておいてよかった対策

現在の社会情勢を把握するため、新聞を読んだり、ニュースを日々チェックするのいいと思います。

また、今の日本が抱えている課題とそれに対する自分なりのアプローチを考えておくのいいと思います。



H・T

#大学学部卒 #事務系

 受験区分	行政
 出身地	神奈川県
 学部・学科	法学部法律学科
 併願先・志望業界	東京都庁
 ガクチカ	ゼミ活動

興味のある政策分野

中小企業政策に興味があります。中小企業がそれぞれの地域で担うべき役割を果たしながら発展していけるような政策の立案・実行に携わりたいと思っています。

志望動機

国民の安全と活躍を支えたいと思い、国家公務員を志望しました。業務説明会や政策立案体験を通して、国家公務員の中でも経済産業省はそれらを幅広い分野から支えているということを知り、志望しました。

趣味

コーヒーを飲むことが好きです！
焙煎所などでコーヒー豆を買い家で飲むのが趣味です。



家系

#大学学部卒 #事務系

 受験区分	行政
 出身地	東京都
 学部・学科	法学部法学科
 併願先・志望業界	東京都庁, 国税専門官, 裁判所事務官
 ガクチカ	ゼミ, ボランティア, アルバイト

興味のある政策分野

押し付けるのではなく企業が自ら取り組みたくなる、win-winなダイバーシティ経営の施策に関心があります。

人々の「これやりたい」を支援できるような施策に携わりと考えています。

志望動機

経済産業省の「課題を自分事として考える」という理念が自分に当てはまっており、このような考えを持った人と働きたいと思い志望しました。

官庁訪問に向けてやっておいてよかった対策

経済産業省の官庁訪問では他の省庁に比べても典型的な質問は少ないので、想定質問ばかり考えるよりも自分なりの軸を用意しておくと思えます。



しがないスリザリン生 #大学学部卒 #事務系

 受験区分	行政
 出身地	広島県
 学部・学科	経済経営学部
 併願先・志望業界	なし
 ガクチカ	自身の起業経験

興味のある政策分野

中小企業・スタートアップ政策、女性推進、コンテンツ産業

志望動機

常に前を向いて、日本がより良くなることを考えている組織であることに惹かれました。また、業務説明会等で出会う職員の方が全員素敵で、この人たちと働きたいなと思いました。中でもThe公務員！って感じじゃない雰囲気がとても気に入ったからです。

経産省志望者へのコメント・アドバイス

とにかく自分が経済産業省で何をしたいかを考えて、それが経済産業省で出来るのかをしっかりと調べてください！その意欲があれば面接は大丈夫です。私が受からなくて誰が受かるんだくらいのポジティブさで挑んでください！



KS

#大学学部卒 #事務系

 受験区分	行政
 出身地	千葉県
 学部・学科	商学部マーケティング学科
 併願先・志望業界	なし
 ガクチカ	ゼミ・アルバイト

興味のある政策分野

製造業に携わりたいと考えています。製造業は日本の強みでもあり、経済活動の根幹となる部分でもあるため重要な産業の一つと考えています。

志望動機

産業の力で社会課題を解決し、日本経済の持続的成長に貢献したいと考え、経済産業省を志望しました。不確実性の高い時代だからこそ安心して経済活動に取り組める環境の整備を実現したいと考えています。

趣味

趣味は旅行に行くことです。休日は色々な所を巡りたいと考えています。体を動かしたり自然に触れることでリフレッシュしています。



I.T

#大学学部卒 #事務系

	受験区分	行政
	出身地	東京都
	学部・学科	農学部応用生物科学科
	併願先・志望業界	国税専門官、川崎市
	ガクチカ	アルバイト

興味のある政策分野

中小企業政策を中心に、地方創生に関わる政策分野に携わりたい。

志望動機

元々経済学に興味があり経済分野に関連のある仕事がしたかったこと、人の役に立つ実感や使命感を得られる仕事がしたかったことという2点に合致している中で、最も魅力的な仕事であると感じたため。

経産省志望者へのコメント・アドバイス

官庁訪問は長丁場で体力も使いますが、経済産業省がどういう組織なのか肌で直接感じられる貴重な機会です。

先輩方のお話を吸収し、経済産業省に行きたい！という熱意をしっかりと自分の言葉で伝えられれば大丈夫です。



あみ

#大学学部卒 #事務系

	受験区分	行政
	出身地	東京都
	学部・学科	法学部法律学科
	併願先・志望業界	他省庁
	ガクチカ	部活・アルバイト

興味のある政策分野

エネルギー、経済安全保障

志望動機

国民の生活に直結する業務がたくさんあり、人の役に立てると思ったから。

就職活動の反省点

筆記は多分、どうにかかります。面接だけでも予備校に通っていればよかったと思います。



しまえなが

#大学学部卒 #事務系

受験区分	行政
出身地	福島県
学部・学科	経済学部
併願先・志望業界	都庁、環境省、国交省
ガクチカ	留学

興味のある政策分野

地域経済政策、新エネルギー政策、福島復興政策など。

志望動機

地方創生政策に取り組みたかったから。特に中小企業やスタートアップ政策を通じた地域経済活性化が重要だと思っていたため経済産業省にした。メインで取り組みたいと思っている政策は地域経済だが、幅広い政策に関わっていききたいという気持ちも強いというのも一つある。また経済産業省の雰囲気にも惹かれた。

官庁訪問に向けてやっておいてよかった対策

友人とひたすら面接練習や調査票の添削を行ったのが良かったと思います。自分一人ではいくら完璧に回答していると思っていても他人にはあまり伝わっていないことがあります。そうした回答に対して客観的な意見をもらう機会があったことで、実際の面接でも面接官の疑問をスムーズに解消できるような回答ができました。



さむい

#大学学部卒 #事務系

受験区分	行政
出身地	東京都
学部・学科	国際商学部 国際商学科
併願先・志望業界	東京都庁
ガクチカ	留学、海外インターンシップ

興味のある政策分野

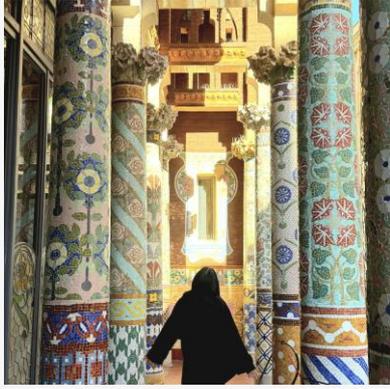
中小企業政策、通商政策

志望動機

中小企業支援を通じて日本経済の活性化を促進させたいと思い、志望しました。

官庁訪問に向けてやっておいてよかった対策

新聞を読んだり、イベントにたくさん参加することで経産省の業務等を知っていききました。情報収集をすることで自分のやりたいことも明確になっていくと思うので、説明会にたくさん参加することがおすすめです。



シャブティ

#大学学部卒 #事務系

 受験区分	行政
 出身地	東京都
 学部・学科	法学部 公共政策学科
 併願先・志望業界	東京都庁、こども家庭庁
 ガクチカ	学生団体GEIL

興味のある政策分野

航空機・防衛産業、産業人材、通商政策

志望動機

国富の拡大という唯一無二の使命の下、従来の方法論に縛られるのではなく、斬新な発想で多種多様な政策課題の解決に尽力できる環境に惹かれた。

また、説明会やイベント等を通じてお会いした職員の方々のお人柄・雰囲気明るく魅力的で、こんな先輩方と共に仕事がしたいと思った。

経産省志望者へのコメント・アドバイス

イベントや説明会にはなるべく足を運び、日々色々なところでアンテナを張っておくのが大事だと思います。自分は月に1度は必ずイベントに行くようにしていました。

そこで得られた新しい知見などは、必ず人事院試験や官庁訪問の時などに生きてきます！



好誠

#大学学部卒 #事務系

 受験区分	行政
 出身地	福岡県
 学部・学科	法学部 法律学科
 併願先・志望業界	福岡市役所
 ガクチカ	ブライダルアルバイト

興味のある政策分野

地域の中小企業やスタートアップ支援に携わりたいと考えています。

中小企業やスタートアップは地域の雇用や暮らしを支える基盤でありそれらが元気であることが、地域全体の安心や活力につながると考えているためです。

志望動機

人々の暮らしや社会の安心を支える仕事がしたいという思いから経済産業省を志望しました。そうした安心の土台には経済や産業の発展が不可欠だと考えておりその仕組みを支える行政の役割に強く関心を持ちました。

官庁訪問に向けてやっておいてよかった対策

官庁訪問の際は自分の持っている想いを伝えるよう努めてください。

頑張るって言うことを覚えてくるのではなく、職員の方に伝えたいことだけを頭に入れ、後は覚えたことではなく思っていることを伝えられるよう頑張ってください！



さもえど

#大学学部卒 #事務系

 受験区分

行政

 出身地

愛知県

 学部・学科

教育学部高等学校教育専攻
地歴・公民専修

 併願先・志望業界

愛知県庁、国税専門官

 ガクチカ

オープンキャンパスの運営

興味のある政策分野

産業構造、産業人材

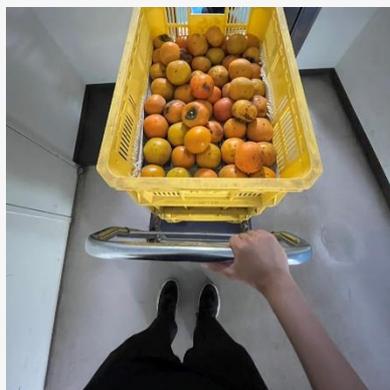
志望動機

産業人材に興味があり、それぞれが強みを活かして誰もが働きやすい環境整備を行いたいと考えたから。

就職活動の反省点

エントリーシートや面接カードの締め切りに追われて、中身を細部まで詰めることができなかつた点です。キャリアセンターで添削をしてもらうのも時間がかかるので、もっと早くから書き始めればよかつたと反省しています。

何となくでも良いので、早い時期から書きはじめることをおすすめします。



はにーる

#大学学部卒 #技術系

 受験区分

農学

 出身地

兵庫県

 学部・学科

農学部総合農業科学科

 併願先・志望業界

農林水産省 県庁農学職

 ガクチカ

ボランティア

興味のある政策分野

中小企業政策に関心があります。

中小企業やスタートアップの支援を通じて、海外の多様で柔軟な産業展開に学びつつ、日本の強みを生かした産業基盤づくりに貢献したいと考えています。

志望動機

社会や技術の変化が加速する中、幅広い課題を政策の力で解決していく経済産業省の役割に魅力を感じました。

民間企業のみでは対応できない分野で、日本の産業発展に主体的に携わりたいです。

経済産業省にした決め手

周囲から聞く話や説明会を通じて、経済産業省の明るく前向きな職場の雰囲気の魅力を感じました。また、幅広い業務に携わることができる点、日本全体のスケールで仕事ができる点にも惹かれました。



ソフトバンクファン

#第二新卒 #技術系

受験区分	化学
出身地	埼玉県
学部・学科	工学部応用化学科
併願先・志望業界	国税専門官
ガクチカ	サークル・アルバイト

興味のある政策分野

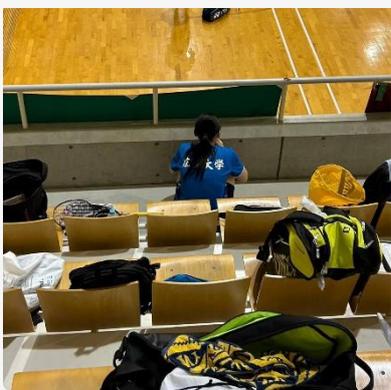
省エネルギー、新エネルギーなどの再生可能エネルギーに関する分野

志望動機

エネルギーの安定供給や、再生可能エネルギーの導入拡大が日本の成長や国民の暮らしに大きく直結してくる。そういった自分の興味のある分野に密接に関わっている経済産業省で仕事をしていきたいと考えたから。

経産省志望者へのコメント・アドバイス

経済産業省を志望する上で、事前に雰囲気や仕事内容を知っておくことは重要だと思う。説明会や仕事体験に参加することで、職員さんから生の情報を入手し、働くイメージを膨らませられる点が有益であると感じた。



コロツケ

#大学学部卒 #技術系

受験区分	化学
出身地	兵庫県
学部・学科	工学部応用化学科
併願先・志望業界	なし
ガクチカ	部活

興味のある政策分野

素材技術が多様な産業の基盤を支えていることを実感し、産業競争力の強化や環境調和型素材への転換を支援する政策に携わりたいと考えています。

志望動機

技術が当たり前になる社会の実現を通じ、日本の産業発展に貢献したいと考え志望しました。研究活動を通じて技術と社会をつなぐ仕組みづくりに関わりたいと考え、経済産業省を志望しました。

経済産業省にした決め手

職員の方々が学生の意見にも真摯に耳を傾けてくださる雰囲気が印象的でした。上下関係にとらわれず、率直に意見交換ができる環境に魅力を感じました。



きちえもん

#大学学部卒 #技術系

 受験区分	化学
 出身地	静岡県
 学部・学科	工学部物質科学科
 併願先・志望業界	化学業界・税関
 ガクチカ	アルバイト

興味のある政策分野

エネルギー、通商、中小企業、GX、自動車

志望動機

日本のエネルギー安定供給を成し遂げ、経済安産保障の観点で他国の輸出規制や関税政策などによる日本産業への打撃を軽減し、日本の経済成長に繋がりたいと考えたから。

官庁訪問に向けてやっておいてよかった対策

新聞を読んで、METIの政策の動向に目を向け、それに関する自分の考えを用意しました。さらに、説明会で知りあった友人たちと、お互いが持っている知識を出し合って情報交換を行ったり、一緒に面接練習を行ったりしました。



セイバー

#大学学部卒 #技術系

 受験区分	物理
 出身地	鹿児島県
 学部・学科	理学部理学科
 併願先・志望業界	気象庁/国税専門官/鹿児島県庁
 ガクチカ	サークル(探検部)/塾講師

興味のある政策分野

資源エネルギー庁の太陽光発電に関する政策に興味があります。理由としては、太陽光発電政策・利用において、日本の欠点を改善できるようなメリットが多く存在するからです。

志望動機

日本は資源が乏しく、海外依存していると状況を改善するためにも、再生可能エネルギーの割合を高める必要があると思います。そのための政策作りしていきたいと思い、経済産業省を志望しました。

経済産業省にした決め手

20、30年後、自分のなりたい将来像と現在経済産業省で働いている方々を照らし合わせた時に、自分もこの人たちのようになりたいという強いあこがれを抱いたから。



みょうが好き

	受験区分	#大学学部卒 #技術系 デジタル電気電子
	出身地	福島/宮城/静岡県等々
	学部・学科	工学部電気工学科
	併願先・志望業界	気象庁
	ガクチカ	剣道部部長 ボードゲームサークル代表

興味のある政策分野

半導体製造産業

志望動機

学生時代に培った電気工学の幅広い知識と、集団統率能力や利害調整能力といったコミュニケーションスキルを活かすには経済産業省が最適だと考えたため。特に卒論で取り組んだ半導体分野について、日本の国際競争力を向上する一助になりたいと考えた。

経産省志望者へのコメント・アドバイス

面接は肩肘張らず、等身大の自分をはっきりと迷わず伝えられる事が重視されていると感じます。

ゼミなどで積極的に質問する姿勢を身につけておくと、役立つと思いますよ！



カロン

		#大学学部卒 #技術系
	受験区分	教養
	出身地	山形県
	学部・学科	農業系学科
	併願先・志望業界	地方公務員(県庁)
	ガクチカ	部活、アルバイト

興味のある政策分野

エネルギー政策、中小企業支援策

志望動機

エネルギー政策や中小企業支援政策に携わりたくて経産省を志望しました。様々な角度から担当分野について考えることができる経産省で頑張りたいと思います。

趣味

自分は散歩や読書、カラオケなどが趣味で就職活動中にも行っていました。どこか後ろめたさはありませんでしたが周りの人間が進路を定めていく中で努力できたのは趣味のおかげだなと思っています。



ペー助

#大学学部卒 #技術系

受験区分	教養
出身地	高知県
学部・学科	理工学部数学科
併願先・志望業界	航空管制官
ガクチカ	アルバイト

興味のある政策分野

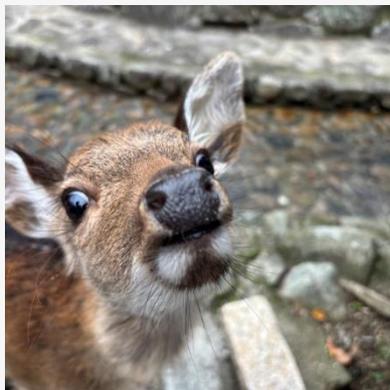
通商外交

志望動機

正直なところ、経済産業省は志望していませんでした。さまざまなタイミングから、官庁訪問の期間が合ったのは経済産業省のみで、本当に何も知らないまま官庁訪問に行きました。むしろ官庁訪問をしている時に志望する気持ちが高まっていった感じです。

趣味

私の趣味は走ること、特にマラソンです。面接カードにも書いたのですが百発百中で話題にあがり、健康的でイメージも良くなる趣味だったので、全ての面接のスタートがスムーズに始められました。一般職技術系の面接官はほとんどの方が体育会系だったような気がするのでおすすめです！



ドラゴンズファン

#高専卒 #技術系

受験区分	土木
出身地	岐阜県
学部・学科	環境都市工学科
併願先・志望業界	インフラ業界
ガクチカ	部活

興味のある政策分野

エネルギー政策, 産業分野

志望動機

人の生活を支えるエネルギー分野に携わりたいと感じたことと職員の方が生き生きと楽しそうに語っている姿をみて入りたいと感じました。

経産省志望者へのコメント・アドバイス

公務員試験, 官庁訪問に向けて必要な準備をどれだけできるかが一番大切だと思っています。特に官庁訪問では, 自分の関心分野と省庁の政策を言語化しておくといいです。熱意は持ちつつ自分のペースで頑張ってください！



水豚君

#大学院卒 #技術系

受験区分	建築
出身地	神奈川県
学部・学科	理工学研究科 建築学専攻
併願先・志望業界	民間
ガクチカ	課外活動・サークル

興味のある政策分野

地方創生、通商政策

志望動機

地域創生の取り組みや中小企業支援等を通じ、持続可能なまちづくりと地域経済活性化に貢献したいと考え志望しました。

経産省志望者へのコメント・アドバイス

面接では、笑顔を大事にありのままの自分で臨むことが一番だと思います。
面接官の方々はとても温かく接してくださるので、ぜひリラックスして頑張ってください！



チャンチキ

#大学院卒 #技術系

受験区分	林学
出身地	滋賀県
学部・学科	農学研究科
併願先・志望業界	製薬会社、食品会社
ガクチカ	研究活動

興味のある政策分野

産学官連携中小企業支援

志望動機

研究の初期段階（シーズの形成）から社会実装までを見据えた一貫した支援体制の強化に取り組むたいと考えたため。

趣味

動植物の観察、サイクリング、山登り、料理、芸術鑑賞など多趣味です！
仕事も趣味もパワフルに取り組むたいと思います！



タイガースファン

#大学院卒 #技術系

 受験区分	化学
 出身地	兵庫県
 学部・学科	生命医科学研究科
 併願先・志望業界	知的財産職
 ガクチカ	バイト・サークル

興味のある政策分野

エネルギー政策、通商政策、バイオ・宇宙産業

志望動機

産業界の発展を通じて国へ貢献したい。

福島第一原発の視察で、中央集権ではない「自立的な地域・産業の成長を支える仕組み」の重要性を実感し、この基盤構築に尽力したいから。

経産省志望者へのコメント・アドバイス

METIで働きたい理由は政策面や風土、職員の方など多様でよいと思います。大切なのはやりたいことと政策との接点を明確にし、論理的に志望動機を構築することです。METIへの熱意を高め頑張ってください。



あちゃ

#大学院卒 #技術系

 受験区分	化学
 出身地	埼玉県
 学部・学科	理学部化学科
 併願先・志望業界	国家専門職、中学校教員
 ガクチカ	研究活動、飲食アルバイト

興味のある政策分野

「ものづくり/情報/流通・サービス」のバイオ・ヘルスケア産業や空飛ぶクルマなどの政策分野

志望動機

「未来に誇れる日本をつくる。」というミッションに惹かれ、政策を通じてその実現に貢献したいと考えたからです。特定の分野にとどまらず、産業や社会に関わる幅広い政策に携われる点や、一般職でも政策立案に関わることができる点も魅力的でした！

経済産業省にした決め手

業務内容が面白そうだと感じたことに加え、幅広い分野の政策に携わることで自分のスキルアップにも繋がると感じたからです。そして何より、職員の皆さんの仲の良さや職場での雰囲気非常に良いことが、最も大きな決め手になりました 🍑 ☆

編集後記

こんにちは、内定者Book制作幹事です。
お読みいただきありがとうございました。

内定者たちが歩んできた道のりや経済産業省を志した理由は実に様々です。
しかし、その根底にあるのは日本を豊かにし、よりよい未来を
自分たちの手で創りたいという想いです。

そんな内定者たちの想いをこの本を手にとってくださった皆さんに
少しでも届けたいという一心で、できる限りの言葉を
この一冊に詰め込みました。

本冊子が皆さんにとって経済産業省を目指すきっかけや自分自身の進路を
考える一助になれば幸いです。

最後に、本冊子の制作にご協力いただいた職員の皆様、
そして内定者の皆様に心より感謝申し上げます。



経済産業省
一般職内定者BOOK 2026

製作・編集 令和7年度一般職内定者
発行 2026年 3月

※本冊子の内容を無断で複製・転載、
ネット上に公開することを禁止します。
※本冊子を転売することを禁止します。
※本冊子の内容は、省の公式見解と異なる
場合があります。